

ORCHESTRA

CHAMBER MUSIC

BALLET

OPERA

2017

TOKYO

観に行こう、
東京の
舞台芸術

A
R
T
S

CONTEMPORARY THEATER

CONTEMPORARY DANCE

JAPANESE TRADITIONAL DANCE

JAPANESE TRADITIONAL MUSIC

FOLKLORIC PERFORMING ARTS

VARIETY HALL ENTERTAINMENT

NOHGAKU

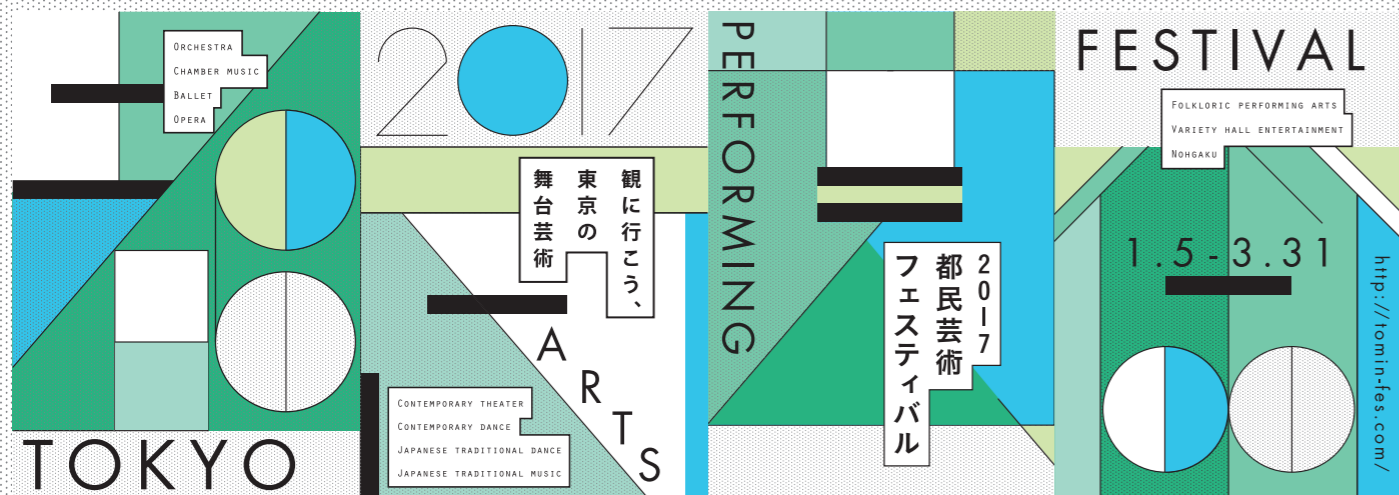
2017
都民芸術
フェスティバル

PERFORMING

FESTIVAL

1.5 - 3.31

<http://tomin-fes.com/>



都民芸術
フェスティバル
2017

観に行こう、東京の舞台芸術

都民芸術フェスティバルは、さまざまな舞台芸術や伝統芸能を、都民をはじめ多くの方に身近に感じていただき、観客層の裾野の拡大を図っていくため、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が共同で実施している事業です。昭和43年度に始まり、毎年1月から3月にかけて開催され、今回で49回目を迎えます。本フェスティバルならではの多彩なラインナップを特徴とし、お求めやすい料金設定や公演をより楽しんでいただくための解説を設けるなど、日ごろ生の舞台芸術に馴染みのない方にも親しんでいただける内容となっています。このフェスティバルの機会を利用して、東京の芸術文化の豊かさを体験してみませんか。

CONTENTS		頁
01	オーケストラ ORCHESTRA オーケストラ・シリーズ No.48	
	●日本フィルハーモニー交響楽団	1月13日(金) 4
	●新日本フィルハーモニー交響楽団	1月22日(日)
	●NHK交響楽団	2月1日(水)
	●東京フィルハーモニー交響楽団	2月10日(金)
	●読売日本交響楽団	2月24日(金)
	●東京都交響楽団	3月2日(木) 5
	●東京交響楽団	3月8日(水)
●東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	3月23日(木)	
02	室内楽 CHAMBER MUSIC 室内楽・シリーズ No.16	
	●「3大Bソナタの夕べ」	1月19日(木) 6
	●「ピアノ三重奏の夕べ」	2月14日(火)
●クアルテット・エクセルシオ「弦楽四重奏の夕べ」	3月3日(金)	
03	オペラ OPERA	
	●藤原歌劇団公演 オペラ『カルメン』	2月3日(金)～5日(日) 7
	●東京二期会オペラ劇場『トスカ』	2月15日(水)～19日(日) 8
●日本オペラ協会公演 オペラ『よさこい節』	3月4日(土)～5日(日) 9	
04	現代演劇 CONTEMPORARY THEATER	
	●劇団東京乾電池 ET×2 第5回公演『ゴドーを待ちながら』	1月5日(木)～10日(火) 10
	●地人会新社 第6回公演『豚小屋』	1月7日(土)～15日(日) 11
	●オフィス3〇〇公演『鯨よ！私の手に乗れ』	1月18日(水)～2月5日(日) 12
	●二兎社公演41『ザ・空気』	1月20日(金)～2月12日(日) 13
	●こまつ座 第116回公演『私はだれでしょう』	3月5日(日)～26日(日) 14
●流山児★事務所『だいこん・珍奇なゴドー』	3月15日(水)～22日(水) 15	

CONTENTS		頁
05	バレエ BALLET	
	●『ラ・バヤデール』全幕	1月21日(土)～22日(日) 16
	●東京バレエ団くウィンター・ガラ>	2月22日(水)～23日(木) 17
	●スターダンサーズ・バレエ団公演『 balanシンからフォーサイズへ』	3月25日(土)～26日(日) 18
●東京シティ・バレエ団公演『TOKYO CITY BALLET LIVE 2017』	3月30日(木)～31日(金) 19	
06	現代舞踊 CONTEMPORARY DANCE	
	●現代舞踊公演	3月16日(木)～17日(金) 20
(関連事業) 子供向け舞台芸術参加・体験プログラム ●こども芸能体験ひろば in 東村山 ●参加・体験・感動！ふれあいこどもまつり ●第13回子どもたちと芸術家の出あう街2017		21
07	邦楽 JAPANESE TRADITIONAL MUSIC	
	●第47回 邦楽演奏会	2月25日(土) 22
08	日本舞踊 JAPANESE TRADITIONAL DANCE	
	●第60回記念 日本舞踊協会公演	2月17日(金)～19日(日) 23
09	能楽 NOHGAKU	
	●第57回 式能	2月19日(日) 24
10	民俗芸能 FOLKLORIC PERFORMING ARTS	
	●第48回 東京都民俗芸能大会	3月18日(土)～19日(日) 25
11	寄席芸能 VARIETY HALL ENTERTAINMENT	
	●第47回 都民寄席	(江村公演)2月5日(日) / (浪曲の会)2月11日(土) / (羽村公演)2月17日(金) 26 (町田公演)2月27日(月) / (小平公演)3月2日(木) / (国分寺公演)3月8日(水) / (日野公演)3月16日(木) 27



在京8楽団とクラシック音楽シーンの旬を彩る 指揮者やソリストたちによる名曲プログラム

48回目の開催となる「オーケストラ・シリーズ」は、東京に活動拠点を置く8楽団の演奏を、親しみやすい名曲を中心としたプログラムで楽しんでいただける人気シリーズです。今回も、2015年第17回ショパン国際ピアノコンクール第2位入賞者であるシャルル・リシャール＝アムランをはじめ、日本を代表するピアニストとして絶大な人気を誇る小山実稚恵、抜群のテクニックで期待を集める新進気鋭の垣内悠希、青木尚佳、田中正也、周防亮介ら国内外で活躍する指揮者やソリストを招き、クラシック音楽シーンの旬を感じていただける8公演をお届けします。

オーケストラ・シリーズNo.48

日本フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 1月13日 {金} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/角田鋼亮 ピアノ/居福健太郎
〈曲目〉モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」K.492<序曲>
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番ハ短調 作品18
ベートーヴェン/交響曲第5番ハ短調 作品67「運命」

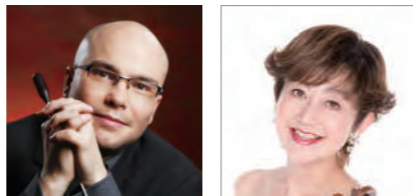


角田鋼亮 ©武藤章 居福健太郎

新日本フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 1月22日 {日} 14:00 開演(13:00開場)

〈出演〉指揮/オンドジェイ・ブラベツ ヴァイオリン/大谷康子
〈曲目〉スメタナ/連作交響詩「我が祖国」より「モルダウ」
ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調 作品26
ベートーヴェン/交響曲第3番 変ホ長調 作品55「英雄」



オンドジェイ・ブラベツ 大谷康子 ©Masashige Ogata

NHK交響楽団

{開催日} 2月1日 {水} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/高関健 ヴァイオリン/青木尚佳
〈曲目〉ショスタコーヴィチ/バレエ組曲第1番
プロコフィエフ/ヴァイオリン協奏曲第2番ト短調 作品63
チャイコフスキー/交響曲第4番ハ短調 作品36



高関健 ©Masahide Sato 青木尚佳 ©Shigetou Imura

東京フィルハーモニー交響楽団

{開催日} 2月10日 {金} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/三ツ橋敬子 ピアノ/田中正也
〈曲目〉グリンカ/歌劇「イヴァン・スサーニン」(皇帝に捧げた命)<序曲>
リスト/ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調 S.124
チャイコフスキー/交響曲第6番 口短調 作品74「悲愴」



三ツ橋敬子 ©大杉伸平 田中正也 ©Kazuya Akashi

読売日本交響楽団

{開催日} 2月24日 {金} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/ミハエル・バルケ ピアノ/シャルル・リシャール＝アムラン
〈曲目〉ヴェーバー/歌劇「魔弾の射手」作品77<序曲>
ショパン/ピアノ協奏曲第2番ハ短調 作品21
シューマン/交響曲第1番 変ロ長調 作品38「春」



ミハエル・バルケ シャール・リシャール＝アムラン

東京都交響楽団

{開催日} 3月2日 {木} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/梅田俊明 ピアノ/小山実稚恵
〈曲目〉〜ベートーヴェン・プログラム〜
劇付随音楽「エグモント」序曲 作品84
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」
交響曲第3番 ハ長調 作品93



梅田俊明 ©三浦興一 小山実稚恵 ©Wataru Nishida

東京交響楽団

{開催日} 3月8日 {水} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/山下一史 チェロ/上森祥平
〈曲目〉メンデルスゾーン/序曲「フィンガルの洞窟」作品26
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲 口短調 作品104
ムソルグスキー＝ラヴェル/組曲「展覧会の絵」



山下一史 ©at ueda 上森祥平

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

{開催日} 3月23日 {木} 19:00 開演(18:00開場)

〈出演〉指揮/垣内悠希 ヴァイオリン/周防亮介
〈曲目〉〜シベリウス・プログラム〜
交響詩「フィンランディア」作品26
ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47
交響曲第2番 二長調 作品43



垣内悠希 ©Jean Philippe Raibaud 周防亮介 ©TAKUMI JUN

会場：東京芸術劇場 コンサートホール

INFORMATION

料金(全席指定・税込)

A席3,800円 B席2,800円 C席1,800円 学生A席3,000円 学生B席2,200円 学生C席1,400円

【全8公演セット券】26,000円(日本演奏連盟事務局 (WEB&電話)のみ取扱い/30%限定)

【障害者割引】障害者手帳をお持ちの方は各席種半額となります。(日本演奏連盟事務局 (WEB&電話)のみ取扱い)

※学生は25歳まで(日本演奏連盟事務局 (WEB&電話)のみ取扱い/当日要学生証提示)
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時に日本演奏連盟事務局へお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。
※曲目及び演奏者は一部変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

チケット取扱い

日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-5131 (平日10:00~18:00)
日本演奏連盟WEB予約 <http://www.jfm.or.jp/>
東京芸術劇場ボックスオフィス Tel.0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)
<http://www.geigeki.jp/t/> (パソコン) <http://www.geigeki.jp/i/t/> (携帯)
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 (休館日を除く10:00~19:00) <http://www.t-bunka.jp/>
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> (パソコン&携帯)

PORT	日本フィルハーモニー交響楽団	新日本フィルハーモニー交響楽団	NHK交響楽団	東京フィルハーモニー交響楽団
311-728	311-729	311-730	311-731	
読売日本交響楽団	東京都交響楽団	東京交響楽団	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	
311-732	311-733	311-734	311-735	

e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00)
<http://l-tike.com/> (パソコン&携帯)

チケット発売中

鑑賞のサポート

目の不自由な方のため、公演当日貸出用の点字による曲目一覧があります。(部数限定/先着順)
ご希望の方は当日受付にお申し出ください。

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131 <http://www.jfm.or.jp/>

託児サービスのご案内

「東京芸術劇場託児施設 だっこルーム」～東京芸術劇場での公演をご鑑賞の際、お子様をお預かりします～
【お預かり対象】生後3か月から小学校入学前のお子様(定員あり)
【お預かり時間】9:00~22:00(劇場休館日は除く)
【お申込み方法】お電話での事前予約(利用日の運営事務所1営業日前正午まで※)
※月曜日のお預かりは前週金曜日の正午まで、前週金曜日が祝日の場合は木曜日正午までとなります。
【料金】開演30分前から終演30分後まで ~1歳児:2,560円(税込) 2~6歳児(就学前):2,160円(税込)
【お申込み・お問合せ】小学館集英社プロダクションTel.03-3981-7003(平日10:00~17:00/土日祝休)



東京芸術劇場
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111(代表)
◆JR山手線・埼京線、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分
※池袋駅地下2b出口と直結



室内楽

演奏家と間近に 音楽が生まれる瞬間を共有する3公演

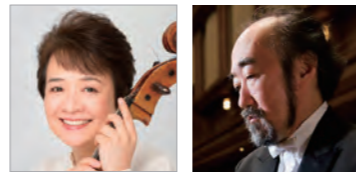
バッハ、ベートーヴェン、ブラームスのソナタを熟練のチェロとピアノで聴かせる「3大Bソナタの夕べ」、日本楽壇の重鎮とフレッシュな若手2名の組み合わせが楽しみな「ピアノ三重奏の夕べ」、常設の弦楽四重奏団として注目を集めるカルテット・エクセルシオによる「弦楽四重奏の夕べ」。日本を牽引する演奏家たちが、少人数で息を合わせ、音楽を生み出すスリリングで贅沢な3夜の室内楽公演をぜひお楽しみください。

室内楽・シリーズNo.16

「3大Bソナタの夕べ」

{開催日} 1月19日(木) 19:00開演(18:30開場)

〈出演〉チェロ/山崎伸子 ピアノ/野平一郎
〈曲目〉J.S.バッハ/ヴィオラ・ダ・ガンパ・ソナタ第2番 二長調 BWV1028
ベートーヴェン/チェロ・ソナタ第3番 イ長調 作品69
ブラームス/チェロ・ソナタ第1番 ホ短調 作品38



山崎伸子 ©武藤章 野平一郎

「ピアノ三重奏の夕べ」

{開催日} 2月14日(火) 19:00開演(18:30開場)

〈出演〉ピアノ/須関裕子 ヴァイオリン/辻彩奈 チェロ/堤剛
〈曲目〉ベートーヴェン/ピアノ三重奏曲 八短調 作品1-3
メンデルスゾーン/ピアノ三重奏曲第2番 八短調 作品66
ドヴォルザーク/ピアノ三重奏曲第4番 ホ短調 作品90「ドゥムキー」



須関裕子 辻彩奈 ©大杉隼平 堤剛 ©鍋島徳志

カルテット・エクセルシオ「弦楽四重奏の夕べ」

{開催日} 3月3日(金) 19:00開演(18:30開場)

〈出演〉ヴァイオリン/西野ゆか、山田百子
ヴィオラ/吉田有紀子 チェロ/大友肇
〈曲目〉モーツァルト:弦楽四重奏曲 八長調 K.465「不協和音」
メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲 八短調 作品80
ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲 八長調 作品96「アメリカ」



カルテット・エクセルシオ ©Naoko Ogura

会場: 東京文化会館 小ホール

料金(全席指定・税込)

3,000円

【障害者割引】障害者手帳をお持ちの方は半額となります。(日本演奏連盟事務局(WEB&電話)のみ取扱い)

※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時に日本演奏連盟事務局へお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。
※曲目及び演奏者は一部変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

チケット取扱い

日本演奏連盟事務局 Tel.03-3539-5131(平日10:00~18:00)
日本演奏連盟WEB予約 <http://www.jfm.or.jp/>
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650(休館日を除く10:00~19:00)
<http://www.t-bunka.jp/>

チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)

チケット	「3大Bソナタの夕べ」	「ピアノ三重奏の夕べ」	「弦楽四重奏の夕べ」
	311-736	311-737	311-738

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)

ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
<http://l-tike.com/>(パソコン&携帯)

チケット発売中

鑑賞のサポート

目の不自由な方のため、公演当日貸出用の点字による曲目一覧があります。(部数限定/先着順)ご希望の方は当日受付にお申し出ください。

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3539-5131 <http://www.jfm.or.jp/>



東京文化会館 〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)
◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線
「上野駅」公園口から徒歩1分
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分
◆京成線「京成上野駅」正面口



オペラ

正統派オペラを注目の指揮者、充実の歌手陣で上演

ドラマティックな愛憎劇のなかに親しみやすい音楽が散りばめられ、世界中でもっとも上演回数が多いオペラである『カルメン』は、フランスオペラの傑作にして、オペラ芸術の魅力をより多くの方へ普及していく上で欠かせない重要な作品です。今回は、国内外で華々しく活躍する指揮者・山田和樹が、正指揮者を務める日本フィルハーモニー交響楽団とともに、満を持して初めて藤原歌劇団公演のオーケストラピットに入ります。新演出を担当するのは定評ある岩田達宗。海外からカルメン役に、ミリヤーナ・ニコリッチとゴージャ・コヴァリンスカを招聘し、実力ある歌手を揃えたキャストिंगで、正統派オペラの魅力を存分に味わっていただけるハイレベルな舞台を実現します。

藤原歌劇団公演 オペラ『カルメン』全4幕 ニュープロダクション (日本語字幕付きフランス語上演)

あらすじ

セビリアのタバコ工場の昼休み。妖艶なジプシー女カルメンに男たちが群がるが、伍長のドン・ホセは彼女に興味を示さない。カルメンは、わざとホセに近づいて花を一輪投げつける。カルメンに好意を持ってしまったホセは、彼女を追いずっと持っていたあの時の花を彼女に差し出して愛を告白し、密輸団に加わる。そこにホセを探しにきた婚約者ミカエラが現れ、母の重病を知って山を下りる。華やかなセビリアの闘牛場、エスカミーリョの活躍を見に来たカルメンの前にホセが立ちふさがり、よりを戻してほしいと懇願するが……

{開催日} 2月3日(金) — 5日(日)

開演	公演日	2/3(金)	4(土)	5(日)
14:00			●	●
18:30		●		

※開場は開演の60分前です。
※各回開演の45分前から会場にて作品解説を実施します。
※予定上演時間3時間30分(途中休憩あり)

〈作曲〉ジョルジュ・ビゼー 〈総監督〉折江忠道 〈指揮〉山田和樹 〈演出〉岩田達宗
〈出演〉【カルメン】ミリヤーナ・ニコリッチ(2/3・5) 【スニガ】伊藤貴之(2/3・5) 田島達也(2/4)
ゴージャ・コヴァリンスカ(2/4) 【モラレス】押川浩士(2/3・5) 月野進(2/4)
【ドン・ホセ】笹田博昭(2/3・5) 藤田卓也(2/4) 【フラスキータ】平野雅世(2/3・5) 尾形志織(2/4)
【エスカミーリョ】須藤慎吾(2/3・5) 【メルセデス】米谷朋子(2/3・5) 増田 弓(2/4)
王 立夫(ワン・リーフ)(2/4) 【ダンカイロ】安東玄人(2/3・5) 坂本伸司(2/4)
【ミカエラ】小林沙羅(2/3・5) 伊藤 晴(2/4) 【レメンダード】狩野 武(2/3・5) 琉子健太郎(2/4)

〈合唱〉藤原歌劇団合唱部 〈児童合唱〉東京少年少女合唱隊
〈舞踊〉平富恵スペイン舞踊団 〈管弦楽〉日本フィルハーモニー交響楽団
〈合唱指揮〉須藤桂司 〈美術〉増田寿子 〈衣裳〉半田悦子 〈照明〉大島祐夫 〈舞台監督〉菅原多敢弘



山田和樹(指揮) ©Toshinori Tsuru 岩田達宗(演出)



ミリヤーナ・ニコリッチ ゴージャ・コヴァリンスカ



笹田博昭 ©Takan Usui 藤田卓也



須藤慎吾 王 立夫



小林沙羅 ©Hitoshi Iwakiri 伊藤 晴 ©Katsuhiko Kimura

会場: 東京文化会館 大ホール

料金(全席指定・税込)

S席14,800円 A席12,800円 B席10,800円 C席8,800円 D席5,800円 E席3,000円

【ヤング・フレッシュマンチケット】A席、B席、C席を各席半額でご購入いただけます。(25歳以下/枚数限定/日本オペラ振興会チケットセンター電話予約のみ取扱い)
【障害者割引】S席、A席、B席、C席を各席20%引きでご購入いただけます。(要お問い合わせ/日本オペラ振興会チケットセンター電話予約のみ取扱い)
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時に日本オペラ振興会チケットセンターへお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067(平日10:00~18:00)
<https://www.jof.or.jp/>
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード308-601) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード31694)
<http://l-tike.com/>(パソコン&携帯)

チケット発売中

主催:公益財団法人日本オペラ振興会・公益社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ:日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067 <https://www.jof.or.jp/>



東京文化会館 〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)
◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線
「上野駅」公園口から徒歩1分
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分
◆京成線「京成上野駅」正面口

CHAMBER MUSIC

INFORMATION

OPERA



ローマ歌劇場との提携公演 作曲家プッチーニ自身が見た初演の舞台美術が蘇る!

1900年の世界初演時にプッチーニ自身が目にした『トスカ』の美術が、東京二期会とローマ歌劇場との提携により2017年2月、東京文化会館の舞台上で再現されます。「妙なる調和」「歌に生き、愛に生き」「星は光りぬ」——名アリアの数々の世界へとエスコートするのは、イタリア・オペラ界の貴公子ダニエーレ・ルスティオーニ。プッチーニのオペラの中では『トスカ』が一番美しいと語る彼が、2014年『蝶々夫人』で相性の良さを示した東京都交響楽団と紡ぎだす音楽は必聴です。ローマを舞台にした愛憎劇『トスカ』の世界観そのままに上演される贅沢な舞台をお楽しみください。

東京二期会オペラ劇場 『トスカ』全3幕 (日本語字幕付イタリア語上演)

1800年6月17日。フランス革命後、不安な政情に揺れるローマが舞台。歌劇場の人気歌手トスカと恋人の画家カヴァラドッシが主人公。カヴァラドッシは、脱獄した共和派の友人アンジェロッチを匿ったために、ローマ市の警視総監スカルピアに捕えられ、処刑される運命となる。スカルピアは、カヴァラドッシの解放と引き換えに、トスカを我が物にしようと迫るが……。

{ 開催日 } 2月15日 {水} — 19日 {日}

公演日	2/15(水)	16(木)	17(金)	18(土)	19(日)
開演					
14:00					
18:30	●	●	●	●	●

※開場は開演の60分前です。
※予定上演時間約3時間(途中休憩あり)

〈台本〉ルイーダ・イッリカ及びジュゼッペ・ジャコーザ
〈作曲〉ジャコモ・プッチーニ

〈指揮〉ダニエーレ・ルスティオーニ 〈演出〉アレクサンドロ・タレヴィ
〈舞台美術〉アドルフ・ホーエンシュタイン 〈照明〉ヴィニチオ・ケリ

〈出演〉【トスカ】木下美穂子(2/15・18) 大村博美(2/16・19) 【カヴァラドッシ】樋口達哉(2/15・18) 城宏憲(2/16・19) 【スカルピア】今井俊輔(2/15・18) 直野 資(2/16・19) 【アンジェロッチ】長谷川寛(2/15・18) 山口邦明(2/16・19)

【堂守】米谷毅彦(2/15・18) 峰 茂樹(2/16・19) 【スポレッタ】坂本貴輝(2/15・18) 高梨英次郎(2/16・19) 【シャルローネ】増原英也(2/15・18) 高橋祐樹(2/16・19) 【看守】清水宏樹(2/15・18) 大井哲也(2/16・19)

〈合唱〉二期会合唱団 〈管弦楽〉東京都交響楽団
〈合唱指揮〉佐藤 宏 〈舞台監督〉村田健輔 〈公演監督〉大野徹也

会 場：東京文化会館 大ホール



ローマ歌劇場公演より



樋口達哉 城宏憲 今井俊輔 直野 資

料 金 (全席指定・税込)

S席15,000円 A席13,000円 B席10,000円 C席8,000円 D席6,000円 E席2,000円 学生席2,000円

※学生席は二期会チケットセンターで電話のみの取扱い。
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時に二期会チケットセンターへお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831
(平日10:00~18:00/土曜10:00~15:00)
<http://www.nikikai.net/ticket/index.html/>

チケットスペース Tel.03-3234-9999
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(PCODE310-031) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード33189)
<http://l-tike.com/>(パソコン&携帯)
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
都響ガイド Tel.03-3822-0727 <http://www.tms.or.jp>

チケット発売中

主催：公益財団法人東京二期会・公益社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ：二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831 <http://www.nikikai.net/>



東京文化会館
〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)
◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線
「上野駅」公園口から徒歩1分
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分
◆京成線「京成上野駅」正面口



土佐の民謡「よさこい節」に歌われた悲恋を描くオペラ

オペラ『よさこい節』は幕末土佐に実在したヒロインがひたむきな愛を貫く悲恋物語で、高知県の発案により平成2年に同県と日本オペラ協会の共同制作で初演されました。音楽は作曲家・原嘉壽子に委嘱。現代作品でありながら親しみやすい魅力にあふれた日本オペラの佳作として高く評価されたこの作品を、平成26年11月に逝去した原氏の追悼公演として、新たなスタッフ、キャストにより25年ぶりに上演します。指揮には近年活躍目覚ましい田中祐子、演出には日本オペラにも定評ある岩田達宗を配し、日本オペラ協会の実力ある歌手陣とともにこの作品の魅力に迫ります。

日本オペラ協会公演 オペラ『よさこい節』全2幕 ニュープロダクション (日本語字幕付き日本語上演)

幕末の高知。お馬という美しい娘は竹林寺に入りかかっているうちに、寺の和尚・純信と道ならぬ恋に落ちてしまう。寺の小坊主・慶全は以前からお馬に好意を寄せていて、寺の仏像を質屋に出して珊瑚のかんざしを買い与えて、お馬の気を引こうとする。しかしお馬は慶全の誘いを断ったので、嫉妬に狂った慶全はお馬と純信の仲を言いふらし二人は捕らわれ、人々にさらし者にされながら流刑となるのであった。

{ 開催日 } 3月4日 {土} — 5日 {日}

公演日	3/4(土)	5(日)
開演		
14:00	●	●

※開場は開演の60分前です。
※各回開演の45分前から会場作品解説を実施します。
※予定上演時間3時間(途中休憩あり)

〈原作〉土佐文雄 〈作曲・台本〉原嘉壽子

〈総監督〉大賀寛 〈指揮〉田中祐子 〈演出〉岩田達宗
〈出演〉

【純信】泉良平(3/4) 清水良一(3/5) 【辰】鈴木美也子(3/4) 小林悦子(3/5)
【お馬】佐藤美枝子(3/4) 沢崎恵美(3/5) 【亀】田中美佳(3/4) 中川悠子(3/5)
【慶全】所谷直生(3/4) 小山陽二郎(3/5) 【寅】座間由恵(3/4) 太田祐子(3/5)
【お徳】きのしたひろこ(3/4) 木村圭子(3/5) 【柳仙】鳴海優一(3/4) 川久保博史(3/5)
【久万】二渡加津子(3/4) 西野郁子(3/5) 【歌京】井上白葉(3/4) 別府真也(3/5)
【弥七】市川和彦(両日) 【行基上人の声及び語り手】和下田大典(3/4) 豊島雄一(3/5)

〈合唱〉日本オペラ協会合唱団 〈児童合唱〉多摩ファミリーシンガーズ
〈管弦楽〉東京ニューシティ管弦楽団

〈合唱指揮〉河原哲也 〈振付〉出雲 蓉 〈美術〉二村周作 〈衣裳〉半田悦子
〈照明〉大島祐夫 〈舞台監督〉菅原多敢弘 〈総監督補〉郡 愛子

会 場：新国立劇場 中劇場

料 金 (全席指定・税込)

S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席5,000円 D席3,000円

【ヤングフレッシュマンチケット】A席、B席、C席を各席半額でご購入いただけます。
(25歳以下/枚数限定/日本オペラ振興会チケットセンター電話予約のみ取扱い)
【障害者割引】S席、A席、B席、C席を各席20%引きでご購入いただけます。
(要お問い合わせ/日本オペラ振興会チケットセンター電話予約のみ取扱い)

※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時に日本オペラ振興会チケットセンターへお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

日本オペラ振興会チケットセンター Tel.044-959-5067(平日10:00~18:00)
<https://www.jof.or.jp/>
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(PCODE311-854) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
新国立劇場ボックスオフィス(窓口のみ)

チケット発売中

主催：公益財団法人日本オペラ振興会・公益社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ：日本オペラ振興会チケットセンター Tel. 044-959-5067 <https://www.jof.or.jp/>



田中祐子
@sajihideyasu

岩田達宗



泉良平

清水良一 ©篠原栄治



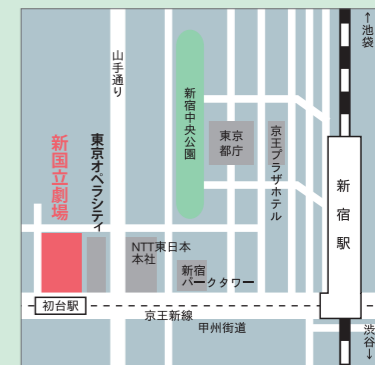
佐藤美枝子

沢崎恵美



所谷直生

小山陽二郎



新国立劇場
〒151-0071 渋谷区本町1-1-1 Tel.03-5351-3011(代表)
◆京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」中央口直結



不朽の名作と対峙する演劇人兄弟ユニットの挑戦

若い演劇人の才能を育て、常に新しい演劇を目指す役者集団・劇団東京乾電池の中に、2008年に結成された柄本佑・時生による兄弟ユニット「ET×2」。両名の企画により、これまでに『ジョンとジョー』（アゴタ・クリストフ作）、『イリーニャの兄弟』（加藤一浩作）、『AとBと一人の女』（別役実作）を上演し、2014年1月にはユニット結成当時から念願であった『ゴドーを待ちながら』（サミュエル・ベケット作）の上演に漕ぎつけました。そして今回、満を持して演出を劇団代表の柄本明に依頼し、新たなキャスティングによって、再びこの不条理演劇の傑作に挑戦します。

劇団東京乾電池

ET×2 第5回公演『ゴドーを待ちながら』

【開催日】1月5日{木}—10日{火}

公演日	1/5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	9(月・祝)	10(火)
13:00			●	●		
14:00						●
18:00			●	●		
19:00	●				●	

※開場は開演の30分前です。
※予定上演時間1時間45分(途中休憩なし)

- 〈作〉サミュエル・ベケット
- 〈演出〉柄本明
- 〈出演〉【ウラジミール】柄本佑
【エストラゴン】柄本時生
【ポッツォ】ベンガル
【ラッキー】谷川昭一郎
【少年】高田ワタリ

- 〈舞台美術〉血野滉修
- 〈照明〉日高勝彦
- 〈音響〉原島正治
- 〈衣裳〉宮本まさ江
- 〈宣伝美術〉堀米真治
- 〈舞台監督〉山地健仁

会場：ザ・スズナリ



柄本佑



柄本時生



ベンガル



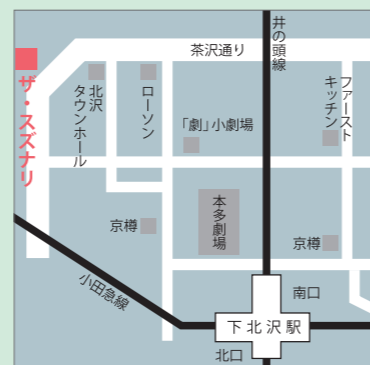
谷川昭一郎



高田ワタリ



柄本明



ザ・スズナリ
〒155-0031 東京都世田谷区北沢1-45-15 2階
Tel.03-3469-0511
◆京王井の頭線、小田急線「下北沢駅」南口から徒歩5分

料金(全席自由・税込)

一般前売3,500円 一般当日4,000円 学生2,500円

※学生券は劇団東京乾電池のみ取扱い。(当日要学生証提示)
※障害者手帳をお持ちの方の介助者は、お一人につき1名まで無料となります。(要劇団へ問合せ)
※未就学児のご入場にあたっては、事前に劇団にお申込みください。

チケット取扱い

劇団東京乾電池 Tel.03-5728-6909(平日11:00~18:00) / Tel.080-5455-5660
http://www.tokyo-kandenchi.com/
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード454-707) http://t.pia.jp/
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード35672)
http://l-tike.com/(パソコン&携帯)

チケット発売中

主催・お問い合わせ：株式会社劇団東京乾電池 Tel.03-5728-6909
http://www.tokyo-kandenchi.com/



極限状態にあって光をはなつ夫婦の絆と深い愛

演出家・木村光一が率いた演劇制作体・地人会から受け継いだ有形無形の財産を次世代に引き継ぐことを目的に設立された地人会新社。2011年の旗揚げ公演は、南アフリカ共和国の劇作家アソル・フガードの『シズウェは死んだ!?』(原題:Sizwe Bansi is Dead)でした。そして2017年1月、第6回公演として再びフガードの戯曲に挑みます。『豚小屋』～ある私的な寓話～と副題があるように、その物語は「想像上のどこかの小さな村にある豚小屋」で繰り広げられます。第二次世界大戦中、旧ソ連軍から脱走し、41年間豚小屋で生きていた実在の人物に刺激を受けて書かれた本作。2014年にはアフリカ大陸初の受賞者として第26回高松宮世界文化賞を贈られたアソル・フガードらしい透徹した演劇観に貫かれた作品です。

地人会新社 第6回公演

『豚小屋』～ある私的な寓話(おはなし)～

あらすじ

旧ソ連軍より脱走して10年。パーヴェル・イワン・ヴィッチは湿っぽく寒い家畜小屋で、豚と隣り合わせに暮らしている。「戦勝記念の日」、その場に出て自分の存在を明らかにしようとするパーヴェル。しかし着ていくつもりだった軍服がぼろぼろだ。そこで、妻・プラスコーヴィアに未亡人として出席するよう頼む。どちらにしても二人が「この場所」を出る事は危険であり、この先の運命がかかっているのだ。長い長い時が流れた。美しい蝶が舞い込み、それを豚が食べる。その豚をパーヴェルが殺す。外の空気が吸いたい! パーヴェルは女装し、二人は夜中の町に出る。風・大地の匂い・満天の星・コオロギさえも二人にとっては感動なのだ。そしてもっと先まで...あのポプラの木の先に...

【開催日】1月7日{土}—15日{日}

公演日	1/7(土)	8(日)	9(月・祝)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)
13:00								●	●
14:00		●	●		●		●	●	●
18:00				●	●	●		●	●
19:00	○			●	●	●			

○プレビュー公演
※開場は開演の30分前です。
※予定上演時間1時間45分(途中休憩なし)

〈作〉アソル・フガード 〈翻訳・演出〉栗山民也

〈出演〉北村有起哉、田畑智子

〈美術〉長田佳代子 〈照明〉沢田祐二 〈衣裳〉西原梨恵 〈音響〉深川定次、坂口野花
〈ヘアメイク〉鎌田直樹 〈演出助手〉坪井彰宏 〈舞台監督〉福本伸生 〈製作〉渡辺江美



北村有起哉



田畑智子

会場：国立劇場 小劇場

料金(全席指定・税込)

A席6,500円 B席5,000円 25歳以下3,000円(当日要証明書提示)

【プレビュー公演】全席3,500円 25歳以下2,000円(当日要証明書提示)

※障害者手帳をお持ちの方の介助者は、お一人につき1名まで無料となります。(J-Stage Naviへ電話にて要事前申込み)
※車椅子席、補助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時にJ-Stage Naviへ電話にてお申込みください。
※未就学児のご入場にあたっては、事前に地人会新社へ電話にてご相談ください。

チケット取扱い

J-Stage Navi Tel.03-5912-0840(平日11:00~18:00) http://j-stage-i.jp/
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード454-068)
http://t.pia.jp/(パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード32288)
Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
http://l-tike.com/(パソコン&携帯)
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
国立劇場ボックスオフィス(窓口のみ)

チケット発売中

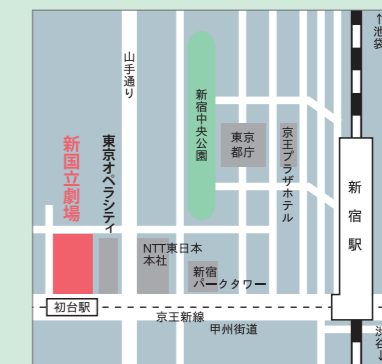
鑑賞のサポート

耳の不自由な方を対象に、上演台本をお貸しします。ご希望の方は事前に地人会新社Eメール(宛先earth-human@kpd.biglobe.ne.jp)へお申込みください。

主催・お問い合わせ：株式会社地人会新社 Tel.03-3354-8361 http://www.chijinkaishinsya.com/

託児サービスのご案内

【託児所開設日】8日(日)、9日(月・祝)、12日(木)、13日(金)、14日(土)18時開演の回、15日(日)
【料金】2,000円(0歳~12歳)
【お申込み方法】お電話での事前予約(来場予定日の1週間前まで) ※お預かり人数には定員があります。
【お申込み・お問合せ】株式会社明日香(あすか)Tel.0120-165-115(土日祝を除く10:00~17:00)



国立劇場
〒151-0071 渋谷区本町1-1-1 Tel.03-5351-3011(代表)
◆京王新線(都営新宿線東区)「初台駅」中央口直結



現代演劇

渡辺えり新作書き下ろし!老女たちの夢に現代日本の課題が交錯する舞台

劇作家、演出家、俳優、歌手として舞台、映像、マスコミのジャンルを問わず幅広く活躍する渡辺えりが主宰する企画集団オフィス300。音楽や肉体表現を駆使した舞台で80年代小劇場演劇を牽引してきた劇団300を前身とし、新しい表現を創出できる新人俳優の育成に力を注ぎながら、次世代の演劇空間の創造を目指しています。1年ぶりの新作となる今回は、豪華女優陣を迎え、渡辺の個人的体験のエピソードを交えながら、東北にある老人たちのシェアハウスでドタバタ劇が展開します。笑って、泣いて、そして考えさせる舞台にご期待ください。

オフィス300公演 『鯨よ!私の手に乗れ』

若頃、東北地方の劇団に所属していた役者たちがかつての約束通り同じシェアハウスで暮らすようになった。昔上演するはずだった作品の稽古を始めた彼女らに予期せぬ事件が!

{開催日} 1月18日 {水}—2月5日 {日}

公演日	1/18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	31(火)	2/1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)
12:00				●	●														
14:00		●																	
16:00				●	●														
19:00	●		●																

※開場は開演の30分前です。
※予定上演時間2時間(途中休憩なし)

〈作・演出・振付〉渡辺えり

〈出演〉木野 花、久野綾希子、桑原裕子、田根楽子、土屋良太、広岡由里子、
鷲尾真知子、渡辺えり (50音順)
小出奈央、川口 龍、佐藤友紀、渡辺流演劇塾塾生 ほか

〈音楽〉近藤達郎 〈美術〉伊藤雅子 〈音響〉藤田赤目
〈照明〉立川直也 〈舞台監督〉戸沢俊啓

会場：シアタートラム



『ガーデン〜空の海、風の国〜2015年』

報道現場を通して日本の「今」を描く永井愛の新作

劇作家・演出家の永井愛による約2年半ぶりの最新作。2014年の『鷗外の怪談』、2016年の樋口一葉をモチーフとした『書く女』、明治期を舞台にしたこれらの作品から一転し、日本の「今」を切り取った現代劇です。迷走するテレビ局の報道現場を通して現代の日本を覆う奇妙な“空気”の正体に迫る本作。今最もタイムリーで危険な話題に、実力派・個性派の俳優陣が挑みます。異色のアンサンブルがおりなす疾走感あふれる喜劇にご期待ください!

二兎社公演41 『ザ・空気』

人気報道番組の放送開始まであと数時間。ある“懸念”をきっかけに現場は対応に追われ始める。決定権を握るのは……空気?

{開催日} 1月20日 {金}—2月12日 {日}

公演日	1/20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	31(火)
14:00		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●											

公演日	2/1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)
14:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※開場は開演の30分前です。
※2月8日(水)は撮影用カメラが客席に入ります。
※予定上演時間2時間(途中休憩なし)

〈作・演出〉永井 愛

〈出演〉田中哲司、若村麻由美、江口のりこ、大窪人衛、木場勝己

〈美術〉大田 創 〈照明〉中川隆一 〈音響〉市来邦比古 〈衣裳〉竹原典子 〈ヘアメイク〉清水美穂

〈演出助手〉鈴木 修 〈舞台監督〉澁谷壽久 〈宣伝美術〉永瀬祐一 〈宣伝写真〉西村 淳 〈票券〉熊谷由子 〈制作〉安藤ゆか、山田茜音

会場：東京芸術劇場 シアターイースト

料金(全席指定・税込)

一般5,600円 25歳以下割引3,000円(枚数限定/当日要証明書提示)

高校生以下割引1,000円(枚数限定/当日要証明書提示)

※25歳以下割引は東京芸術劇場ボックスオフィス、チケットぴあ店舗のみ取扱い。
※高校生以下割引は東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い。
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はご来場3日前までに二兎社(電話)へお申し込みください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

東京芸術劇場ボックスオフィス Tel.0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00)
http://www.geigeki.jp/t/(パソコン) http://www.geigeki.jp/i/t/(携帯)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード453-801) http://t.pia.jp/(パソコン&携帯)
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード32319)
http://l-tike.com/(パソコン&携帯)
Confetti(カンフェティ) Tel.0120-240-540(平日10:00~18:00)
http://confetti-web.com/zakuuki
CNプレイガイド Tel.0570-08-9999(オペレーター10:00~18:00)
http://www.cnplayguide.com/

チケット発売日 2016年12月3日(土)

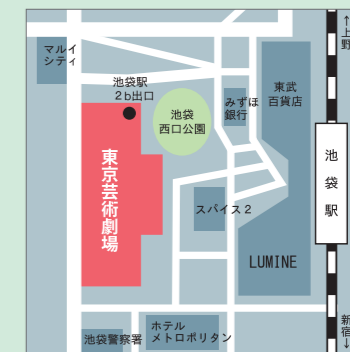
鑑賞のサポート

耳の不自由な方を対象に、上演台本をお貸しします。ご希望の方は事前に二兎社(電話&Eメール)へお申し込みください。

主催・お問い合わせ:二兎社 Tel.03-3991-8872(平日10:00~18:00) seisaku@nitosha.net
http://www.nitoshanet

託児サービスのご案内

「東京芸術劇場託児施設 だっこルーム」～東京芸術劇場での公演をご鑑賞の際、お子様をお預かりします～
【お預かり対象】生後3か月から小学校入学前のお子様(定員あり)
【お預かり時間】9:00~22:00(劇場休館日は除く)
【お申込み方法】お電話での事前予約(利用日の運営事務所1営業日前正午まで※)
※月曜日のお預かりは前週金曜日の正午まで、前週金曜日が祝日の場合は木曜日正午までとなります。
【料金】開演30分前から終演30分後まで ~1歳児:2,560円(税込) 2~6歳児(就学前):2,160円(税込)
【お申込み・お問合せ】小学館集英社プロダクションTel.03-3981-7003(平日10:00~17:00/土日祝休)



東京芸術劇場
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111(代表)
◆JR山手線・埼京線、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ
有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分
※池袋駅地下2b出口と直結



現代演劇

CONTEMPORARY THEATER



井上ひさしが紡いだ敗戦のひとつの真実。そしてラジオの魔法。

「この戯曲は、あのころの凜として番組をつくっていた方たちへ捧げられたものなのです。—井上ひさし」
 ラジオはいつも人々のそばにあった。戦時中は「大本営発表」、1945年8月15日は「玉音放送」。そして敗戦後、東京放送会館は建物をGHQに接収されていたが、「復員だより」「街頭録音」「のど自慢」そして「尋ね人」……人気番組は多く、あの頃、誰もがラジオに耳を傾けていた。
 これは戦後のラジオ放送にひたむきに取り組む放送局職員たちと、日系二世の軍人と、そして“自分だれだかわからなくなってしまった”風変わりな男の、歌あり笑いありミステリーあり、戦後日本の青春物語。2007年の初演から10年、新キャストを迎えて初めての再演です。

こまつ座 第116回公演 『私はだれでしょう』

昭和21年7月。日本はまだ混乱と困窮のただ中であつた。新番組「尋ね人」を担当する日本放送協会の一室。脚本班分室には、戦争で離れ離れになった肉親、知人の消息を尋ねる人々の“声”が積み上げられていた。「尋ね人」はこの無数の“声”をラジオを通して全国に送り届けるために始まった。
 占領下日本の放送を監督するCIE(民間情報教育局)のラジオ担当官・日系二世のフランク馬場と脚本班分室長の川北京子をはじめとする三人の女性分室員を中心に、組合のストライキ運動や放送用語問題も飛び交って、次から次へと騒動が巻き起こる。
 そこに登場した「ラジオで私をさがしてほしい」という不思議な男。なぜかは知らぬが歌もタップも武術もなんでもできる、でも自分自身がわからないという男の「自分探し」を手伝ううち、ラジオ局の人びとも自分自身を見つめることになり、やがて、川北とフランクはある大きな決断をする——。

{開催日} 3月5日 {日}—26日 {日}

公演日	3/5(日)	6(月)	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	15(水)	16(木)	17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木)	24(金)	25(土)	26(日)	
13:30						★	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
15:00	●																						
18:30		●																					

※開場は開演の30分前です。
 ※予定上演時間3時間20分(途中休憩あり)

【アフタートークショー】終演後会場にて 進行:井上麻矢(こまつ座)
 ★3月10日(金) 朝海ひかる、枝元 萌、大鷹明良、吉田栄作(予定)
 ★3月13日(月) 大沢悠里(ラジオパーソナリティ)「ラジオの魅力」
 ★3月19日(日) 朝海ひかる、尾上寛之、平笠生成、吉田栄作(予定)

〈作〉井上ひさし 〈演出〉栗山民也

〈出演〉【川北京子】朝海ひかる 【山田太郎?】平笠生成
 【山本三枝子】枝元 萌 【脇村圭子】八幡みゆき
 【佐久間岩雄】大鷹明良 【フランク馬場】吉田栄作
 【高梨勝介】尾上寛之 〈ピアノ奏者〉朴 勝哲



〈音楽〉宇野誠一郎 〈美術〉石井強司 〈照明〉服部基 〈音響〉山本浩一
 〈音響効果〉秦 大介 〈衣裳〉前田文子 〈振付〉井手茂太 〈音楽監督〉後藤浩明
 〈歌唱指導〉垂久里夏代 〈宣伝美術〉下田昌克 〈演出助手〉保科耕一
 〈舞台監督〉村田句作

会 場：紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA

料 金(全席指定・税込)

一般6,600円 学生3,300円(中学、高校、大学、各種専門学校、演劇養成所の学生対象)

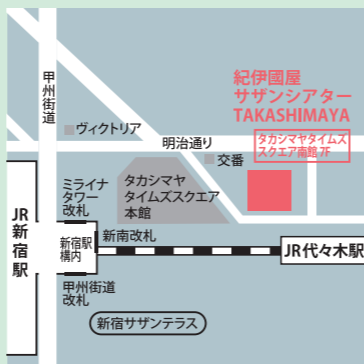
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時にこまつ座(電話)へお申込みください。
 ※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

こまつ座 Tel.03-3862-5941(平日10:00~18:00) <http://www.komatsuza.co.jp/>
 チケットスペース Tel.03-3234-9999 <http://www.ints.co.jp/>
 チケットぴあ Tel.0570-02-9999(PCコード454-943) <http://t.pia.jp/>(パソコン&携帯)
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
 Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード31916)
<http://l-tike.com/>(パソコン&携帯)
 e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
 セブンチケット <http://7ticket.jp/>(パソコン&携帯)
 キノチケットカウンター(新宿駅東口・紀伊國屋書店新宿本店5階/10:00~18:30)
 キノチケオンライン <https://www.kinokuniya.co.jp/>

チケット発売日 2016年12月10日(土)

主催・お問い合わせ:こまつ座 Tel.03-3862-5941 <http://www.komatsuza.co.jp/>



紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA
 〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-24-2
 タカシマヤタイムズスクエア南館7階
 Tel.03-5361-3321
 ◆JR「新宿駅」新南改札より徒歩5分、南口より徒歩8分
 ◆JR「代々木駅」東口より徒歩5分
 ◆東京メトロ副都心線「新宿三丁目駅」E8出口より徒歩5分



究極の無意味とエンターテインメントが交錯する現代の前衛劇

国内外を問わず精力的な活動を続ける劇団「流山児★事務所」による2017年の最初の公演は、2014年ゴージャスな『どん底』をモチーフにした『どんぶりの底』に続き、気鋭の劇作家・戌井昭人がサミュエル・ベケットの『ゴドーを待ちながら』をモチーフに書き下ろす新作舞台です。第40回川端康成文学賞を受賞したことで注目される戌井の作劇は、予定調和の世界を破壊しつくし、無意味なところに人間性が見出されま。エンターテインメントに長けた流山児祥による演出、元状況劇場の怪優・大久保鷹をはじめとする実力俳優陣に加え、パーカッション奏者・栗木健による生演奏を加えた演劇・音楽・ダンスの融合による大衆劇としての前衛劇にご期待ください。

流山児★事務所 『だいこん・珍奇なゴドー』

東京のどこか、薄汚い川の三角州。川の「両側」にいる二組の浮浪者コンビが「ダイコンさん」がやってくるのを待っています。「ダイコンさん」が来れば、なにか良いことがあるらしいのですが、それは明確な何かではありません。川の「両側」にいる4人の男も、なんだかよくわかっていない様子で、とにかく待っています。しかし、「ダイコンさん」は、なかなか現れません。四つん這いになった人間に乗っかってくる大根好きの王様気分の男や、鶴を鉄砲で撃ちたくて仕方がない男、などなど、なんだか意味のわからない様々な人間がぎっぎとやって来ては、去っていき、いつまで経っても「ダイコンさん」はやってこないのです。

{開催日} 3月15日 {水}—22日 {水}

公演日	3/15(水)	16(木)	17(金)	18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)
14:00				●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●
19:30		●						

※開場は開演の30分前です。
 ※予定上演時間未定(途中休憩なし)

〈作〉戌井昭人 〈演出〉流山児祥 〈音楽〉栗木 健 〈振付〉北村真実

〈出演〉塩野谷正幸、伊藤弘子、栗原茂、谷宗和、里美和彦、平野直美、柏倉太郎、富澤力、星美咲、橋口佳奈(以上、流山児★事務所)
 佃典彦(B級遊撃隊)、月船さらら(méto)、佐藤華子、山崎薫、土井通肇(元祖演劇乃素い座)、大久保鷹

〈演奏〉栗木 健、諏訪 創(流山児★事務所)

会 場：ザ・スズナリ

INFORMATION

料 金(全席指定・税込)

一般4,000円(当日4,500円) U25/学生3,200円(当日3,500円) 高校生以下1,000円(前売・当日とも)

※U25/学生と高校生以下は流山児★事務所とザ・スズナリのみ取扱い。(当日要証明書提示)
 ※障害者手帳をお持ちの方の介助者は、お一人につき1名まで無料となります。(流山児★事務所へ要事前申込み)
 ※車椅子席をご希望の方は、事前に流山児★事務所へお問い合わせください。
 ※未就学児のご入場にあたっては、事前に流山児★事務所へお問い合わせください。

チケット取扱い

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン&携帯)
 ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
<http://l-tike.com/>(パソコン&携帯)
 Confetti(カンフェティ) Tel.0120-240-540(平日10:00~18:00)
<http://confetti-web.com/>
 流山児★事務所 Tel.03-5272-1785(平日13:00~17:00) <http://www.ryuzanji.com/>
 ザ・スズナリ Tel.03-3469-0511

チケット発売日 2017年1月15日(日)

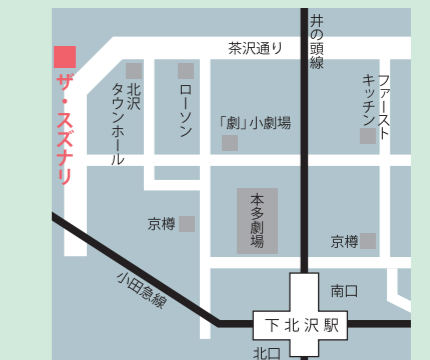
鑑賞のサポート

耳の不自由な方を対象に、上演台本をお貸しします。ご希望の方は2017年3月7日までに流山児★事務所(電話&Eメール)へお申込みください。

主催・お問い合わせ:流山児★事務所(一般社団法人流山児カンパニー)
 Tel.03-5272-1785 mail@ryuzanji.com
<http://www.ryuzanji.com/>



『どんぶりの底』(作:戌井昭人 演出:流山児祥 2014年) ©横田敦史



ザ・スズナリ
 〒155-0031 東京都世田谷区北沢1-45-15 2階
 Tel.03-3469-0511
 ◆京王井の頭線・小田急線「下北沢駅」南口から徒歩5分



バレエ

『ラ・バヤデール』日本バレエ協会公演で初上演

日本バレエ協会は1970年以来、都民芸術フェスティバル参加公演として毎年全国から精鋭のバレエダンサーを集めた古典バレエの舞台を上演してきました。今回その舞台で初めてロシア・バレエ黄金期の傑作『ラ・バヤデール』が取り上げられます。舞台設定を古代インドとした同作品は、19世紀ヨーロッパにおける東洋趣味が色濃く反映され、さらに複雑な人間ドラマが絡み合う見応えのある作品ですが、同じロシア・バレエの名作に比べると、日本国内ではあまり上演機会は多くありません。同協会プロデュース公演ならではのキャストで、異国情緒あふれるインドの王宮で繰り広げられる作品世界をお楽しみください。

日本バレエ協会公演

『ラ・バヤデール』全幕

舞台は古のインド。戦士ソロルは寺院の舞姫ニキヤと結婚の誓いを立てるが、国王ラジャは娘ガムザッティの婿としてソロルを迎えようとする。ソロルは苦悩するものの美しいガムザッティに惹かれ、またラジャに逆らうこともできず結婚を承諾してしまう。そのことを知った大僧正は、心を寄せるニキヤに拒絶された恨みから、ラジャにソロルとニキヤの関係を告げ口する。ソロルとの愛を貫き通そうとするニキヤ、ニキヤを我が物にしようとする大僧正、ニキヤとガムザッティの間で揺れるソロル、そして何としてもソロルをニキヤから奪おうとするガムザッティ。絡み合う男女の愛憎劇の結末は……。

あらすじ



参考写真

{開催日} 1月21日 {土} - 22日 {日}

公演日	1/21(土)	22(日)
開演	13:30	18:00
	●	●

※開場は開演の45分前です。
※各回開演前に会場にて作品レクチャー(プレトーク)を実施します。
※予定上演時間2時間15分(途中休憩あり)

〈音楽〉レオン・ミンクス 〈原振付〉マリウス・プティパ
〈改訂振付・演出〉法村牧緒 〈振付指導〉杉山聡美

〈出演〉
【ニキヤ】酒井はな(1/21) 瀬島五月(1/22 13:30) 長田佳世(1/22 18:00)
【ソロル】浅田良和(1/21) 芳賀 望(1/22 13:30) 橋本直樹(1/22 18:00)
【ガムザッティ】堀口 純(3/19) 法村珠里(1/22 13:30) 馬場 彩(1/22 18:00)
【大僧正】小林貴太(1/21) 敖 強(1/22 13:30) マイレン・トレウバエフ(1/22 18:00)
【黄金の神像】アレクサンドル・プーベル(1/21) 牧村直紀(1/22 13:30) 高橋真之(1/22 18:00)
ほか、日本バレエ協会所属ダンサー

〈指揮〉アレクセイ・パクラン 〈管弦楽〉ジャパン・バレエ・オーケストラ

〈バレエ・ミストレス〉楠元郁子、佐藤真左美、千歳美香子
〈照明デザイン〉沢田祐二 〈舞台監督〉森岡 肇

会場：東京文化会館 大ホール

料金(全席指定・税込)

SS席12,000円 S席10,000円 A席8,000円
B席6,000円 C席4,000円

※18才未満及び65歳以上の方は、当日券に限り各席種2,000円引きとなります。(要年齢のわかるもの提示)
※車椅子席(1階最後尾通路部分)及びその介助者席(バリアフリー)各5,000円(日本バレエ協会のみ取扱い)
※介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時に日本バレエ協会へお申込みください。

チケット取扱い

公益社団法人日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372
インターミューズ・トーキョウ Tel.03-3475-6870
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード454-538) http://t.pia.jp/(パソコン&携帯)
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)

チケット発売中

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372
http://www.j-b-a.or.jp/



東京文化会館
〒110-8716 台東区上野公園5-45 Tel.03-3828-2111(代表)
◆JR山手線・京浜東北線・常磐線・成田線・高崎線・東北本線
「上野駅」公園口から徒歩1分
◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩5分
◆京成線「京成上野駅」正面口

20世紀の天才振付家ベジャールとロビンスの傑作選

20世紀、偉大な天才振付家たちによって煌々たる傑作が生まれるなか、モーリス・ベジャールとジェローム・ロビンスはとりわけ重要な存在でした。東京バレエ団はベジャール本人からその作品の正統な継承者として認められており、本公演ではベジャール没後10周年記念として『ポレロ』と『中国の不思議な役人』の2作品を上演。また、ロビンスが男女の機微をショパンのノクターンに載せて振り付けたエレガントな作品『イン・ザ・ナイト』を同バレエ団として初演します。パリ・オペラ座バレエ団のオレリー・デュボンを迎えた『ポレロ』、東京バレエ団初演時から主役を務めてきた木村和夫が挑む最後の『中国の不思議な役人』、選りすぐりの3組のダンサーによる夢のような『イン・ザ・ナイト』の3作品を通し、バレエの世界に貴重な財産を残した2人の巨匠の偉業を余すことなく伝えます。

東京バレエ団<ウィンター・ガラ>

{開催日} 2月22日 {水} - 23日 {木}

公演日	2/22(水)	23(木)
開演	19:00	19:00
	●	●

※開場は開演の40分前です。
※予定上演時間2時間(途中休憩あり)

●『ポレロ』

〈音楽〉モーリス・ラヴェル 〈演出・振付〉モーリス・ベジャール 〈出演〉オレリー・デュボン ほか東京バレエ団
パリ・オペラ座バレエ団が輩出したエトワール(最高位ダンサー)のなかでカリスマ的なオーラを放ち、2016年同バレエ団芸術監督に就任したオレリー・デュボンが、東京バレエ団のダンサーを率い、ベジャール振付の傑作『ポレロ』を踊ります。同作の上演史を塗り替える見逃せない舞台です。



オレリー・デュボン
©Sophie Delaporte

●『中国の不思議な役人』

〈音楽〉ペラ・バルトーク 〈演出・振付〉モーリス・ベジャール
〈出演〉【首領】柄本 弾(2/22) 森川 菜央(2/23) 【ジークフリート】森川 菜央(2/22)
【娘】宮川新大(2/22) 入野伊織(2/23) ブラウリオ・アルバレス(2/23)
【中国の役人】木村和夫(両日) 【若い男】伝田陽美(2/22) 二瓶加奈子(2/23)



『中国の不思議な役人』
©Kiyonori Hasegawa

●『イン・ザ・ナイト』(東京バレエ団初演)

〈音楽〉フレデリック・ショパン 〈演出・振付〉ジェローム・ロビンス 〈出演〉東京バレエ団(配役は後日決定します)
※ピアノ演奏ほか特別録音による音源を使用します。
豪華な夜会服に身を包んだ3組のカップルが夜空の下、それぞれの関係性や恋模様を匂わせながら洗練されたダンスを繰り広げます。生粋のニューヨーク人であるロビンスの作風はアメリカ的な明るさを持ちつつ粋の極みともいえるセンスと音楽性が身上。「20世紀アメリカの傑作をレパートリーに」という芸術監督の斎藤友佳理の意思のもと、東京バレエ団が初めて挑戦するロビンス作品です。



『イン・ザ・ナイト』
(写真はウィーン国立バレエ団公演より)
©Kiyonori Hasegawa

〈団長〉飯田宗孝 〈芸術監督〉斎藤友佳理 〈バレエ・ミストレス〉佐野志織 〈振付指導〉Ben Huys、小林十市

会場：Bunkamura オーチャードホール

料金(全席指定・税込)

S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 B席6,000円 C席4,000円

【都民芸術フェスティバル特別料金】エコノミー券2,000円(1人2枚まで) 学生券1,000円(10~25歳までの学生対象/当日要学生証提示)

【ペア割引】S席11,500円 A席9,500円

【親子ペア割引】S席とA席にかぎりお子様の料金が半額となります。

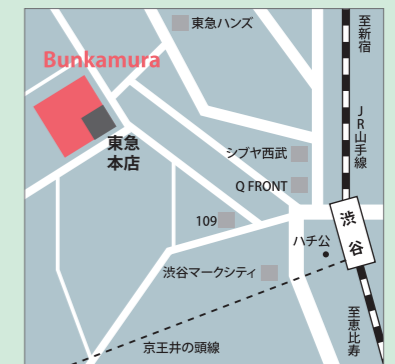
※エコノミー券はイープラスのみで取扱い、学生券はNBS WEBチケットのみで取扱い。(ともに2017年1月27日(金)発売)
※ペア割引はNBS(電話&WEB)のみ取扱い。
※親子ペア割引チケットはNBS(電話&WEB)のみで2016年11月29日(火)発売。一般前売チケット発売の際は発売されません。
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケット購入時にNBS(電話)へお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

NBSチケットセンター Tel.03-3791-8888(平日10:00~18:00/土10:00~13:00)
NBS WEBチケット http://www.nbs.or.jp/
Bunkamuraチケットセンター Tel.03-3477-9999(10:00~17:00)
http://www.bunkamura.co.jp/mybunkamura/
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード454-367) http://t.pia.jp/
ローソンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00)
Tel.0570-084-003(自動音声24時間/Lコード34613)
http://l-tike.com/

チケット発売中

主催・お問い合わせ:公益社団法人日本舞台芸術振興会 Tel.03-3791-8888 http://www.nbs.or.jp/

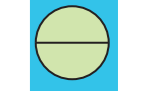


Bunkamura
〒150-0043 渋谷区道玄坂2-24-1
Tel.03-3477-9111(代表)
◆JR山手線、埼京線「渋谷駅」ハチ公口から徒歩7分



バレエ

BALLET





20世紀の巨匠から現代の巨匠へ、 近現代バレエの変遷を追う

20世紀を代表する偉大な振付家ジョージ・バランシンの作品と、現代の巨匠ウィリアム・フォーサイスの傑作を集めたプログラム。バランシン作品からは、チャイコフスキーの弦楽四重奏の調べに乗せて美しいフォーメーションが連なる『セレナーデ』と、ウェスタン調の陽気な音楽と小粋な振付による『ウェスタン・シンフォニー』を上演。フォーサイス作品からは男性ダンサー4名による『N.N.N.N.』をスターダンサーズ・バレエ団として初演します。新境地に挑みつづけるバレエ団が選り抜いた3作品の舞台をどうぞお見逃しなく。

スターダンサーズ・バレエ団公演 「バランシンからフォーサイスへ」

{開催日} 3月25日 {土} - 26日 {日}

開演	公演日	3/25(土)	26(日)
15:00			●
18:00		●	

※開場は開演の45分前です。
※各階開演20分前より会場にてアクトを実施します。
※予定上演時間約2時間(途中休憩あり)

- 『ウェスタン・シンフォニー』
〈音楽〉ハーシー・ケイ 〈振付〉ジョージ・バランシン 〈振付指導〉ベン・ヒューズ
 - 『セレナーデ』
〈音楽〉ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 〈振付〉ジョージ・バランシン 〈振付指導〉ベン・ヒューズ
 - 『N.N.N.N.』
〈音楽〉トム・ウィレムス 〈振付〉ウィリアム・フォーサイス 〈振付指導〉安藤洋子、島地保武
- 〈出演〉林ゆりえ、佐藤万里絵、久保田小百合、樺澤真悠子、金子紗也、渡辺恭子、友杉洋之、大野大輔、川島 治、吉瀬智弘、渡辺大地、加地暢文、ほかスターダンサーズ・バレエ団

〈指揮〉田中良和 〈管弦楽〉テアトロ・ジューリオ・シウワ・オーケストラ
〈照明〉足立 恒 〈舞台監督〉森岡 肇

〈総監督〉小山久美

会 場：東京芸術劇場 プレイハウス

料 金(全席指定・税込)

S席10,000円 A席7,500円 B席4,000円

【学生券(前売)】A席4,000円 B席2,500円(限定数/22歳まで対象/当日要学生証提示)

【シニア】S席8,500円 A席6,000円(限定数/当日要身分証明証提示)

※学生券は、当日券にかぎり全席2,500円となります。
※車椅子席をご希望の方はチケットご購入時にスターダンサーズ・バレエ団へお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

スターダンサーズ・バレエ団 Tel.03-3401-2293(平日10:00~18:00) Eメール予約 ticket@sdballet.com
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(PCODE455-573) http://t.pia.jp/(パソコン&携帯)
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
東京芸術劇場ボックスオフィス Tel.03-5391-3010(休館日を除く10:00~19:00)
http://www.geigeki.jp/t/(パソコン)
http://www.geigeki.jp/i/t/(携帯)

チケット発売日

2016年12月19日(土)

主催・お問い合わせ:公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団 Tel.03-3401-2293
http://www.sdballet.com/

託児サービスのご案内

「東京芸術劇場託児施設 だっころーム」～東京芸術劇場での公演をご鑑賞の際、お子様をお預かりします～
【お預かり対象】生後3か月から小学校入学前のお子様(定員あり)
【お預かり時間】9:00~22:00(劇場休館日は除く)
【お申込み方法】お電話での事前予約(利用日の運営事務所1営業日前正午まで)
※月曜日のお預かりは前週金曜日の正午まで、前週金曜日が祝日の場合は本曜日正午までとなります。
【料金】開演30分前から終演30分後まで ~1歳児:2,560円(税込) 2~6歳児(就学前):2,160円(税込)
【お申込み・お問合せ】小学館集英社プロダクションTel.03-3981-7003(平日10:00~17:00/土日祝休)



『ウェスタン・シンフォニー』
© Shinnosuke Hirai(AI Co.,Ltd.)



『セレナーデ』 © Takeshi Shiota(AI Co.,Ltd.)

『N.N.N.N.』 © Takeshi Shiota(AI Co.,Ltd.)



東京芸術劇場
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111(代表)
◆JR山手線・埼京線・東武東上線、西武池袋線、東京メトロ
有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分
※池袋駅地下2b出口と直結

コンテンポラリーと古典の対比を楽しめるプログラム

壮大な音楽そのままに振付けられた『ベートーヴェン交響曲第7番』(2013年、東京シティ・バレエ団により日本初演)で観客の心をつかんだ奇オウヴェ・ショルツによる『Octet』、現在日本でも活躍しているアレッシオ・シルヴェストリンが雅楽に振付けた『譜と風景』、そして古典バレエの名作『パキータ』第2幕の3作品を上演します。『Octet』はショルツ作品を熟知したジョヴァンニ・ディ・パルマを指導に迎えての日本初演、『パキータ』では芸術監督・安達悦子の再振付により厳格なクラシックスタイルを体現します。振付家の個性が光るコンテンポラリー2作品と、バレエの原点に立ちかえる古典作品を一度に楽しめる贅沢なプログラムです。

東京シティ・バレエ団公演 「TOKYO CITY BALLET LIVE 2017」

{開催日} 3月30日 {木} - 31日 {金}

開演	公演日	3/30(木)	31(金)
19:00		●	●

※開場は開演の30分前です。
※予定上演時間2時間(途中休憩あり)

- 『Octet』(日本初演)
〈振付・美術・衣裳・照明デザイン〉ウヴェ・ショルツ
〈音楽〉F.メンデルスゾーン『弦楽八重奏曲 変ホ長調 作品20』
〈振付助手〉ジョヴァンニ・ディ・パルマ、木村規予香
〈バレエミストレス〉山口智子、若林美和

- 『譜と風景』
〈振付・衣裳デザイン〉アレッシオ・シルヴェストリン
〈音楽〉宮田まゆみ(笙)『黄鐘調の調子』
〈バレエマスター〉横関雄一郎
〈照明デザイン〉足立 恒、アレッシオ・シルヴェストリン

- 『パキータ』より第2幕
〈原振付〉M.プティパ
〈再振付〉安達悦子、ジョヴァンニ・ディ・パルマ
〈音楽〉L.ミンクス
〈バレエミストレス〉加藤浩子
〈バレエマスター〉中島伸欣
〈衣裳デザイン〉前田文子
〈照明プラン〉足立 恒

〈主な出演〉志賀育恵、中森理恵、清水愛恵、佐合萌香、岡 博美
黄凱、キム・セジョン、中弥智博、沖田貴士、玉浦 誠

〈芸術監督〉安達悦子 〈舞台監督〉橋本 洋、浅田光久

会 場：ティアラことう 大ホール

料 金(全席指定・税込)

S席5,000円 A席4,000円

【学生券】2,000円(高校生以上25歳以下の学生対象/当日要学生証提示)

【公演セット券】7,000円(『バレエとバリ舞踏の饗宴』とのS席セット券/詳細は東京シティ・バレエ団へ)

※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時にティアラことうチケットサービスへお申込みください。
※6歳以上からご入場いただけます。

チケット取扱い

東京シティ・バレエ団 Tel.03-5638-2720(平日10:00~18:00)
ティアラことうチケットサービス Tel.03-5624-3333(第1・3月曜日を除く9:00~21:00)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(PCODE455-301) http://t.pia.jp/(パソコン&携帯)

チケット発売日

2016年12月10日(土)
※東京シティ・バレエ団のみ2016年12月12日(月)発売

主催・お問い合わせ:公益財団法人東京シティ・バレエ団 Tel.03-5638-2720
http://www.tokyocityballet.org/



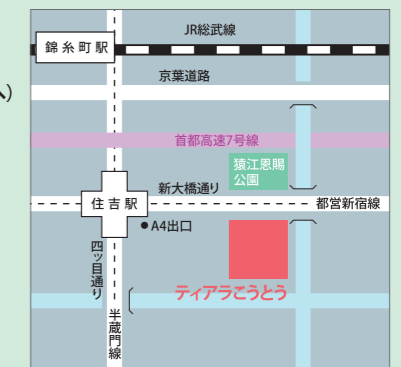
©Marlies Kross (Staatstheater Cottbus)



©塚田洋一「ARCHITANZ2011」より
金田あゆ子、横関雄一郎



©守田真希



ティアラことう
〒135-0002 江東区住吉2-28-36 Tel.03-3635-5500(代表)
◆東京メトロ半蔵門線、都営新宿線「住吉」駅A4出口より徒歩4分





現代舞踊

CONTEMPORARY DANCE

INFORMATION

私たちはなぜ踊るのか——踊りの遺伝子をたどる

まだ言葉を持たない太古より、人間は自然・神・仲間たちとの繋がりを確認するために「ダンス」という儀式を行ってきました。この崇高かつ緊張感に満ちた行いは、現代に生きる私たちの体内にも、踊りの遺伝子として脈々と受け継がれています。

今回の現代舞踊公演では、この踊りの遺伝子というものを「ココロと肉体」「RITE（儀式）」「愛と生命」という3つのテーマで舞踊言語化することを試みます。

- 久住亜里沙『ココロの遺伝子』
- 二見一幸『RITE—ライター』
- 山本 裕『ベートーヴェン交響曲第九番～歓喜の歌～』

{開催日} 3月16日 {木}—17日 {金}

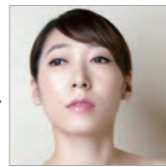
公演日	3/16(木)	17(金)
開演	19:00	19:00

※開演は開演の30分前です。
※予定上演時間1時間30分(途中休憩あり)

● 久住亜里沙『ココロの遺伝子』<新作>.....

【作家】 DNAの二重螺旋 人と人とのココロの距離 DNAの結合のように 人との出逢いも偶然ではなく必然ではないだろうか。そして 人と人との繋がりは.....

【出演】 関口淳子、矢澤亜紀、林七重、菅原さちる、佐藤百恵、井上みな、伊東由里、岩本真由子、小野ゆうき、服部朱美、岡 由利亜、青木香菜恵、さくどう葵、熊木梨乃、江藤裕里亜、磯 結夏、中西涼花、久住亜里沙



久住亜里沙

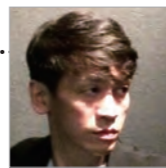


「氷点下の上に立つ—芽吹—」©SATOSHI TSUCHIYAMA

● 二見一幸『RITE—ライター』<新作>.....

【作家】 マイケル・ゴードンのミニマムで挑発的な響き 畳みかけてくる音楽に この「儀式」という行為が私の中で重なる。今、自分の中にある全ての舞踊言語を吐きだし 身体によって現れるRITEに挑みたい

【出演】 田保知里、中村真知子、池田美佳、佐々木紀子、花村愛子、小林啓子、長谷川真奈美、清水揚子、大野木純子、遠藤 恵、西山 舞、片山葉子、武安由宇里、岡 千春、荒俣夏美、前田麻緒、佐藤洋介、三井 聡、西澤光時、二見一幸



二見一幸



「CHAIN EFFECT」 ©大洞博晴

● 山本 裕『ベートーヴェン交響曲第九番～歓喜の歌～』.....

【作家】 さあ 踏み出してごらん 純粋と残酷の世界へ 輝く肉体はこの瞬間を待っている これは愛と生命を紡ぐ……歓喜の歌!

【出演】 伊藤有美、大橋美帆、小倉藍歌、北島 栄、近藤 碧、ただけ有里、田中朝子、藤井淳子、船木こころ、南帆乃佳、森 晴江、森山結貴、山之口理香子、脇坂優海香、飯塚友浩、大前裕太郎、木許恵介、土田貴好、藤村港平、山本 裕



山本 裕



「The color of flowers」2016年 ©大洞博晴

会 場：東京芸術劇場 プレイハウス

料 金(全席指定・税込)

前売・当日4,000円

学生1,000円(2階席/現代舞踊協会に要事前申込/当日要学生証提示)

※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケット購入時に現代舞踊協会へお申込みください。
※未就学児のご入場にあたっては、事前に現代舞踊協会へご相談ください。

チケット取扱い

現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731 <http://www.gendaibuyou.or.jp/>
東京芸術劇場ボックスオフィス Tel.0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00)
[http://www.geigeki.jp/t/\(パソコン\)](http://www.geigeki.jp/t/(パソコン))
[http://www.geigeki.jp/i/t/\(携帯\)](http://www.geigeki.jp/i/t/(携帯))

チケットぴあ Tel.0570-02-9999(Pコード455-381) [http://t.pia.jp/\(パソコン&携帯\)](http://t.pia.jp/(パソコン&携帯))

チケット発売日 2016年12月20日(火)

主催・お問い合わせ：一般社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731
<http://www.gendaibuyou.or.jp/>

【託児サービスのご案内】

「東京芸術劇場託児施設 だっこルーム」～東京芸術劇場での公演をご鑑賞の際、お子様をお預かりします～
【お預かり対象】生後3ヵ月から小学校入学前のお子様(定員あり)

【お預かり時間】9:00～22:00(劇場休館日は除く)

【お申込み方法】お電話での事前予約(利用日の運営事務所1営業日前正午まで※)

※月曜日のお預かりは前週金曜日の正午まで、前週金曜日が祝日の場合は木曜日正午までとなります。

【料金】開演30分前から終演30分後まで ～1歳児:2,560円(税込) 2～6歳児(就学前):2,160円(税込)

【お申込み・お問合せ】小学館集英社プロダクションTel.03-3981-7003(平日10:00～17:00/土日祝休)



東京芸術劇場
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111(代表)
◆JR山手線・埼京線、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分
※池袋駅地下2b出口と直結



PROGRAMS FOR CHILDREN

〈関連事業〉

子供向け舞台芸術参加・体験プログラム

子供たちが芸術による表現や創造の喜び、楽しさを理解し、文化を生み出す心を育てていくことができるよう、公演鑑賞だけでなく芸術家と直接ふれあうワークショップや子供たちにとって身近な場所まで赴くアウトリーチ活動を盛り込んだプログラムです。

伝統芸能中心プログラム

こども芸能体験ひろば in 東村山

ジャンルをこえてプロが集結 伝統芸能ワークショップと特別公演

日本の伝統芸能「落語」「狂言」「和妻」「三味線」「日本舞踊」を一堂に集めて、プロから教わるワークショップと、各ジャンルをダイジェストでご紹介する特別公演を開催します。

{開催日} 1月22日 {日}

【体験】 12:30～13:30 対象:小学生
「落語」「三味線」「和妻」「日本舞踊」「狂言」のなかからひとつ選択。

【鑑賞】 14:00～16:00 対象:どなたでも
5分野の伝統芸能をダイジェストで一度に鑑賞できる特別公演。

会場:東村山市立中央公民館(西武新宿線「東村山駅」東口から徒歩2分)

参加無料(要事前申込)

申込方法 Eメール(宛先geino-hiroba@geidankyo.or.jp)に「体験希望者の氏名(ふりがな)」「希望プログラム名」「学年・性別」「鑑賞希望人数」を明記のうえ、2017年1月9日(月)までにお申込みください。
(鑑賞のみ申込みも可/芸団協HPまたは往復はがきによる申込みも可)

詳細・お問い合わせ:こども芸能体験ひろば事務局(芸団協内) Tel.03-5909-3060(平日10:00～18:00)
<http://www.geidankyo.or.jp/> (芸団協で検索)



落語体験



三味線(清元)体験



日本舞踊体験

児童演劇中心プログラム

参加・体験・感動!ふれあいこどもまつり

みんなおいでよ!夢と舞台芸術の広場へ

各地域の子供たちの生活圏にある会場で開催する児童青少年演劇の祭典。今年度は6地域で開催します。各会場で児童演劇や人形劇、ミュージカルなどの舞台公演や、楽器作りや人形作りなどのさまざまなワークショップをお楽しみいただけます。

- 2月26日 {日} 会場:きゅりあん(品川区)
- 3月4日 {土} 会場:東京都江戸東京博物館(墨田区)
- 3月5日 {日} 会場:たましんRISURUホール(立川市)
- 3月12日 {日} 会場:文京シビックホール(文京区)
- 3月11日 {土}・12日 {日}・18日 {土}・19日 {日}・20日 {月・祝} 会場:亀戸文化センター(江東区)
- 3月26日 {日} 会場:生涯学習センター(清瀬市)

詳細・お問い合わせ:参加・体験・感動!ふれあいこどもまつり実行委員会事務局 Tel.03-5909-3064(平日10:00～17:00)
<http://www.jienkyo.or.jp/> (児演協で検索)



劇団風の子「小さい劇場 ぞうのエルマー」



劇団員の火(ウレタン)怪獣を作って遊ぼう!



ロビーパフォーマンス(ルミエール前中/2016年)

写真:平成27年度「参加・体験・感動!ふれあいこどもまつり」より

音楽中心プログラム

第13回子どもたちと芸術家の出あう街2017

夢・体験!東京フィル キラキラ・コンサート

春の一日、東京芸術劇場が様々な芸術に子供たちが出あえる場所になる催しです。今年度は“キラキラ輝く夢に向かって”をテーマに様々なイベントを実施します。コンサートホールで開催される本公演では、「世界名作劇場」人気作品のアニメ映像とともに、オーケストラの演奏をご家族でお楽しみください。

{開催日} 3月25日 {土} オーケストラ演奏会15:00開演予定

会場:東京芸術劇場 コンサートホール

詳細・お問い合わせ:東京フィルチケットサービス Tel.03-5353-9522(平日10:00～18:00)

公式Facebook 子どもたちと芸術家の出あう街



楽器体験ワークショップ



雅楽ワークショップ



多彩で奥深い日本の伝統音楽の世界へようこそ!

伝統ある邦楽演奏会が今回、これまでの義太夫、清元、古曲、三曲、新内、常磐津、長唄に、さらに琵琶、小唄を加えた9つのジャンルの邦楽による演奏会へと生まれ変わります。各ジャンルから江戸・東京にちなんだ曲を選び、さらに第1部の前半には大人も子供も楽しめる演目を選びました。

ナビゲーターを務めるのは、古典芸能解説の第一人者、葛西聖司氏。また、曲目・演者の解説つきの無料パンフレットや詞章(歌詞)の字幕表示も、例年通り用意しています。人間国宝をはじめ各団体選りすぐりの実演家たちによる味わい深い演奏を、小学校や中学校で邦楽に出会ったばかりのお子様も一緒に、ぜひ楽しみにいらしてください。

第47回 邦楽演奏会 江戸・東京にちなんだ曲を中心に…

{開催日} 2月25日 {土}

● 第1部 12:00 開演 (11:00開場/14:50終演予定/途中休憩あり)

三曲『子供のための組曲』	村田章子(箏)、田中奈央一(十七弦)、 芦垣卓盟(尺八)、杵屋三那都(三味線)、 首藤久美子(琵琶)、梅屋喜三郎(打楽器)ほか
義太夫節『かちかち山』	竹本越孝(浄瑠璃)、鶴澤三寿々(三味線)
琵琶『文福茶釜』	山下晴楓
長唄『笠地藏』	吉住小三郎(唄)、吉住小三代(三味線)ほか
小唄『吉三節分』	藤津留染(唄)、藤 鈴緒(三味線)
『めぐる日』	ふじ松加奈子(唄)、史美いち絵(三味線)
『神田祭』	扇よし和(唄)、松峰 照(三味線)ほか
清元節『吉原雀』	清元延栄雪(浄瑠璃)、清元延美葉(三味線)ほか
新内節『若木仇名草(お宮口説)』	鶴賀須磨寿々(浄瑠璃)、富士松菊三郎(三味線)ほか
常磐津節『乗合船恵方萬歳』	常磐津清若夫(浄瑠璃)、常磐津一寿郎(三味線)ほか

● 第2部 16:00 開演 (15:30開場/18:50終演予定/途中休憩あり)

清元節『山唄り』	清元初栄太夫(浄瑠璃)、清元志寿造(三味線)ほか
琵琶『曲垣平九郎』	奥村旭翠
新内節『明烏夢泡雪(部屋)』	新内剛士(浄瑠璃)、鶴賀喜代寿郎(三味線)ほか
常磐津節『権八(廓の仇夢)』	常磐津八重太夫(浄瑠璃)、常磐津菊寿郎(三味線)
河東節『廓八景』	山彦花葉(浄瑠璃)、山彦千子(三味線)ほか
義太夫節『碁太平記白石嘯より 「新吉原揚屋の段」』	竹本駒之助(浄瑠璃)、鶴澤津賀寿(三味線)ほか
長唄『風流船唄』	杵屋吉之丞(唄)、杵屋佐吉(三味線)ほか

<ナビゲーター> 葛西聖司(元NHKエグゼクティブアナウンサー)

【邦楽器体験コーナー】 第1部、第2部開演前・休憩時 三味線・琴・尺八・琵琶・鳴り物など体験指導も実施

会 場：国立劇場 小劇場



義太夫節「桂川連理橋より「帯屋の段」」



新内節「道中膝栗毛・市子口寄せ」



長唄「紀文大段」



三曲「八千代獅子」

写真:「第46回邦楽演奏会」より

料 金(税込)

各部一般自由席3,000円

各部学生自由席1,500円(当日窓口販売のみ/要学生証提示)

【第1部前半幕見席】1,000円(小・中・高校生の子供と付添保護者のみ対象/
座席スペース限定/日本三曲協会事務局のみ取扱い)

※各部入替制となります。(「第1部前半幕見席」は長唄「笠地藏」まで)
※障害者手帳をお持ちの方はご本人20%割引、介助者1名まで無料となります。(学生券を除く/当日窓口販売のみ)
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方は事前に日本三曲協会事務局へお問い合わせください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

日本三曲協会事務局 Tel.03-3585-9916(電話予約のみ/平日10:00~17:00)
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン&携帯)
国立劇場チケットセンター(窓口のみ)

チケット発売日 2017年1月23日(月)

主催: 邦楽実演家団体連絡会議・邦楽連合会

[出演団体] 一般社団法人義太夫協会、清元協会、一般財団法人古曲会、新内協会、
特定非営利活動法人筑前琵琶連合会、常磐津協会、一般社団法人長唄協会、
公益社団法人日本小唄連盟、公益社団法人日本三曲協会、日本琵琶楽協会

お問い合わせ: 公益社団法人日本三曲協会 Tel. 03-3585-9916 http://www.sankyoku.jp/



国立劇場

〒102-8656 千代田区隼町4-1 Tel.03-3265-7411(代表)
◆東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口から徒歩5分
◆東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」
2・4番出口から徒歩10分



日本舞踊

日本舞踊とはなにか。 その全容を知ることのできる記念公演

日本舞踊協会公演は、通常は流派ごとの活動を基盤としている現代の代表的な日本舞踊家が、その流派を超えて共演する規模・水準ともに最高レベルの公演です。第60回記念となる今回は、企画作品番組(新作)『にっぽん——まつりの四季』を各部で上演。四季の流れの中に日本各地のまつりを散りばめ、日本の風土の美しさ、豊かさを日本舞踊作品の中に映し出します。そして『二人道成寺』をはじめとする豪華な古典舞踊作品から、各流派に伝承される希少な作品、近年創作され評価の高い『七騎落』などの創作作品まで、3日間5公演を通して日本舞踊の多彩な表現を鑑賞できるプログラムとなっています。

第60回記念 日本舞踊協会公演

{開催日} 2月17日 {金}—2月19日 {日}

- 2月17日(金) 夜の部 16:30 開演
- 2月18日(土) 昼の部 11:00 開演 夜の部 16:30 開演
- 2月19日(日) 昼の部 11:00 開演 夜の部 16:30 開演

※開演は開演の30分前です。
※予定上演時間 各部約4時間(途中休憩あり)
※開催日ごとに、また昼の部と夜の部では出演者及び演目が異なります。

17 夜の部	・清元『四季三葉草』 ・長唄『三人連獅子』 ・地歌『邯鄲』	西川扇藏、中村梅彌、尾上墨雪 煤茂都扇性(片岡愛之助)、山村光、花柳源九郎 井上八千代
18 昼の部	・長唄『翁千歳三番叟』 ・長唄『七騎落』 ・清元『喜撰』	松本幸四郎、藤間藤太郎、松本錦升(市川染五郎) 西川箕乃助、若柳里次朗、市山松扇、西川扇二郎ほか 花柳基、水木佑歌
18 夜の部	・長唄『一人の乱』 ・長唄『二人道成寺』	花柳寿楽、若柳吉蔵 尾上紫、市川ぼたん
19 昼の部	・一中節『三番叟』 ・長唄『勝三郎連獅子』 ・長唄『江島生島』	花柳壽應、吾妻徳徳、花柳輔太郎 尾上菊之丞、花柳壽輔 花柳寿美、猿若清方
19 夜の部	・長唄『阿吽』 ・義太夫・長唄『浜松風』	若柳壽延、藤間蘭黄 藤間恵都子、西川扇与一

* 各部で総勢75名が出演する特別企画作品『にっぽん——まつりの四季』を上演。

会 場：国立劇場 大劇場

料 金(税込)

各部1等席(指定席)9,000円 各部2等席(指定席)6,000円

各部3等席(自由席/3階)2,000円

【障害者割引】障害者手帳をお持ちの方は1等席と2等席にかぎり2割引となります。
(日本舞踊協会事務局へ電話にて要事前申込み)

【U25割引】25歳以下のお客様は1等席と2等席にかぎり公演当日会場受付にて
500円キャッシュバックいたします。(要証明書提示)

※各部入替制となります。
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入時に日本舞踊協会へお申込みください。

チケット取扱い

ヴォータルチケットセンター Tel.03-5355-1280(オペレーター平日10:00~18:00)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999(PCODE455-206) http://t.pia.jp/(パソコン&携帯)
国立劇場チケットセンター(窓口のみ)

チケット発売日 2016年12月20日(火)

主催・お問い合わせ: 公益社団法人日本舞踊協会 Tel.03-3533-6455
http://www.nihonbuyou.or.jp/

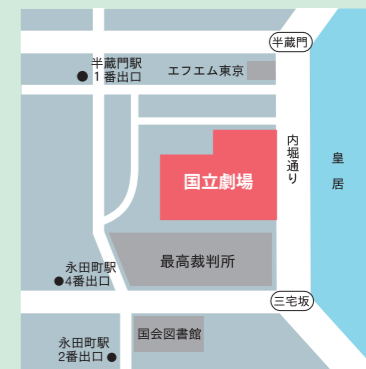


義太夫「可流し物語」



長唄「小袖曾我」

写真:「第59回日本舞踊協会公演」より



国立劇場

〒102-8656 千代田区隼町4-1 Tel.03-3265-7411(代表)
◆東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口から徒歩5分
◆東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」
2・4番出口から徒歩10分



『翁』に始まり一日を通して上演される 由緒正しい能楽公演

式能は江戸式楽の伝統を受け継ぐ由緒正しい方式による能楽公演で、公益社団法人能楽協会に所属するシテ方・狂言方全流儀が揃い、当代一流の能楽師が一堂に会する年に一度の貴重な舞台です。番組形式は「翁付五番立て」として、能の間に狂言を一番ずつ計四番を組み入れた構成となっています。最初に上演される『翁』は、各流儀の代表となる演者が毎年順番で演じるようになっており、今年度はシテ方宝生流宗家・宝生和英が勤めます。

第57回 式能

{開催日} 2月19日 {日}

番組

- **第1部 10:00開演(9:30開場) / 14:30終演予定 / 休憩1回あり**
※『翁』上演中は客席内への途中入場・退場は一切お断りしておりますのでご了承ください。
- 〈能〉宝生流『翁』 宝生和英
『鶴亀』 前田晴啓
- 〈狂言〉大蔵流『毘沙門』 大蔵吉次郎
- 〈能〉喜多流『白田村』 友枝昭世
- 〈狂言〉和泉流『樋の酒』 野村萬

- **第2部 15:00開演(19:15終演予定) / 休憩1回あり**
※第2部は第1部終演後の開場となります。

- 〈能〉金剛流『雪踏拍子』 豊嶋三千春
- 〈狂言〉大蔵流『左近三郎』 山本東次郎
- 〈能〉観世流『花筐』 観世鏡之丞
- 〈狂言〉和泉流『苞山伏』 野村万作
- 〈能〉金春流『土蜘蛛』 櫻間金記



「第53回式能」より「翁」シテ：宝生和英 ©能楽協会(撮影：神田佳明)

会場：国立能楽堂

料金(全席指定・税込)

- [正面] 各部7,000円 第1部・第2部通し12,000円
- [脇正面・中正面] 各部5,000円 第1部・第2部通し8,000円
- [学生席] 各部1,000円(脇正面後方 / 26歳以下の全日制学生 / 要事前申込み(下記参照))

※各部入替制となります。
※障害者割引あり。詳細はチケットご購入前に能楽協会へお問い合わせください。
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方はチケットご購入前に能楽協会へお申込みください。
※未就学児はご入場いただけません。

チケット取扱い

国立能楽堂(窓口のみ)
チケットスペース Tel.03-3234-9999 (オペレーター/2017年2月10日(金)まで)
チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード454-440) <http://t.pia.jp/> (パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00)
Tel.0570-084-003 (自動音声24時間/Lコード32573)
<http://l-tike.com/> (パソコン&携帯)

学生席申込方法

2016年12月13日(火)(消印有効)までに、往復はがきまたはEメールで、(1)第1部か第2部の希望(2)住所(3)氏名(4)年齢(5)電話番号(6)学校名と学年をお書きの上、以下にお申込みください。
公益社団法人能楽協会「式能学生席」係
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-13双秀ビル Eメール 20170219@nohgap.or.jp
※応募は、各部1通1名で一口まで。第1部・第2部ともご希望の場合はそれぞれ別にお申込みください。
※応募内容に不備がある場合は応募無効となる場合があります。
※応募者多数の場合は抽選となります。

チケット発売日 2016年12月16日(金)

主催・お問い合わせ：公益社団法人能楽協会 Tel.03-5925-3871 (平日10:00~16:00)
<http://www.nohgap.or.jp/>



国立能楽堂
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 Tel.03-3423-1331 (代表)
◆JR中央線・総武線「千駄ヶ谷駅」から徒歩5分
◆東京メトロ副都心線「北参道駅」1番出口から徒歩7分
◆都営地下鉄大江戸線「国立競技場駅」A4出口から徒歩5分



民俗芸能

地域に共有される“笑い”から、 東京の民俗芸能の在り様をみる

人々の生活や季節の行事とともに伝承されてきた民俗芸能には“おどけ”や“笑い”の要素を見出すことができるものが少なくありません。なぜなら人々に“笑い”を与えることは、人生を豊かに、幸せにするものだと思われてきたからです。地域やコミュニティで共有されてきた“笑い”にスポットをあて、都内各地に伝承されるさまざまな民俗芸能をご紹介します。

また今回は、2日間にわたって伊豆七島の島々に継承されるうたと踊りを1団体招くとともに、前回大会から新たな取り組みとして始まった「東京で継承する日本各地の芸能枠」として、鹿児島県の「奄美の八月踊り」と徳島県の「阿波踊り」が各日のゲストとして登場します。

第48回 東京都民俗芸能大会 —おどけと笑い—

{開催日} 3月18日 {土} — 19日 {日}

- 3月18日(土) 13:00開演(12:30開場/16:00終演予定)
- 3月19日(日) 13:00開演(12:30開場/16:00終演予定)

※各日のプログラムは決定次第、都民芸術フェスティバル公式サイトでご案内します。

- **江戸里神楽** 江戸里神楽 若山嵐雄社中 / 台東区
絢爛たる衣装、能風の舞振、独自に練り上げた囃子など、独特の特徴と様式を持つ若山社中。64座にもなる里神楽の演目から、“おどけ”や“笑い”にちなむ神楽を上演します。
- **数馬の太神楽** 数馬獅子舞太神楽保存会 / 檜原村
九頭龍神社の例祭日に、自然の恵みに感謝し五穀豊穡と人々の繁栄を祈願して奉納される数馬の太神楽。「馬鹿面囃子」と呼ばれる滑稽な太神楽の芸を紹介いたします。
- **菅生歌舞伎** 菅生歌舞伎 菅生一座 / あきる野市
明治42年、芝居好きの住民たち間で「舞台を造って芝居を呼ぼう」との話が盛り上がり、組立舞台が誕生。やがて昭和10年「自分たちも芝居をやりたい」との声があがって菅生一座が生まれました。
- **阿波踊り** NPO法人東京高円寺阿波踊り振興協会 (東京で継承する日本各地の芸能枠)
昭和32年、高円寺の賑わいを求めて一つの商店街で始まった高円寺阿波おどり。現在では1万人が踊り、100万の歓声が響く、東京の夏を代表する風物詩となりました。
- **佃島の盆踊** 佃島盆踊保存会 / 中央区
江戸時代からおおよそ300年にわたり伝わる佃島盆踊は、無縁仏の供養のために盂蘭盆の7月13日から3日間行われ、踊り手たちは櫓に上がった唄い手の音頭にあわせて情緒溢れる踊りを踊ります。
- **奄美の八月踊り** 東京奄美会 (東京で継承する日本各地の芸能枠)
五穀豊穡に感謝して踊られる八月踊りは、太鼓を手にとって打ち輪になって歌を掛け合いながら踊るもので、奄美を代表する芸能として知られています。

※出演予定団体は一部変更になる場合があります。何卒ご了承ください。

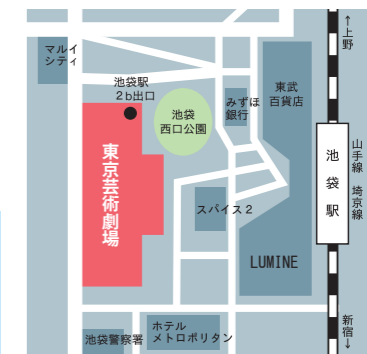
会場：東京芸術劇場 プレイハウス

入場無料(要事前申込)

2017年1月31日(火)(消印有効)までに、往復はがきに①住所②氏名(ふりがな)・年齢③電話番号④希望日時・希望会場⑤希望人数(往復はがき1枚に2人まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所を記入の上、東京都民俗芸能大会実行委員会(〒102-0073 千代田区九段北4-3-24 京ニビル3階)へ。

※応募者多数の場合は抽選となります。
※お申込みは、1人1通限り有効です。
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方は、ご来場前に東京都民俗芸能大会係(SAP)へご連絡ください。

主催：東京都・東京都教育委員会・公益財団法人東京都歴史文化財団・東京都民俗芸能大会実行委員会
お問い合わせ：東京都民俗芸能大会係 Tel.03-5226-8537(株式会社SAP/平日10:00~18:00)

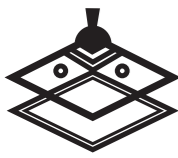


東京芸術劇場
〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2111(代表)
◆JR山手線・埼京線・東武東上線・西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分
※池袋駅地下2b出口と直結

NOH GAKU

INFORMATION

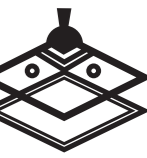
FOLKLORIC PERFORMING ARTS



落語、浪曲、講談、漫才、紙切り、太神楽… 寄席芸能を楽しもう!

江戸時代から続く粋で豊かな大衆文化「寄席」の魅力を、豪華出演陣による演目と識者による解説で、今回も都内7会場へお届けします。

※本紙掲載の公演内容に、やむを得ず変更が生じる場合がございますが、何卒ご了承ください。
※最新の公演情報は、都民芸術フェスティバル公式サイト <http://tomin-fes.com/> でご案内しています。



寄席芸能

寄席芸能

VARIETY HALL ENTERTAINMENT

VARIETY HALL ENTERTAINMENT

第47回 都民寄席

狛江公演

{開催日} 2月5日 {日} 13:30 開演

番組
解説: 矢野誠一(演劇・演芸評論家)
五街道雲助『幾代餅』
紙切り: 林家花
昔昔亭桃太郎『春雨宿』

会場: 狛江市立西河原公民館多目的ホール
〒201-0013 狛江市元和泉2-35-1 Tel.03-3480-3201
◆小田急線「狛江駅」から徒歩15分
◆小田急線「狛江駅」バス乗り場から「多摩川住宅行」福祉会館前下車



浪曲の会

{開催日} 2月11日 {土} 13:30 開演

番組
澤 勇人『左甚五郎伝 掛川宿』(脚色: 池上 勇) 曲師: 佐藤貴美江
玉川太福『青龍刀権次 第二話』 曲師: 玉川みね子
澤 孝子『一本刀土俵入』(原作: 長谷川伸 脚本: 池上 勇) 曲師: 佐藤貴美江
解説: 長井好弘(読売新聞編集委員)
玉川奈々福『浪花節更紗』(原作: 正岡 容 作: 玉川奈々福) 曲師: 沢村豊子

会場: 東京都江戸東京博物館ホール
〒130-0015 墨田区横綱1-4-1 Tel.03-3626-9974
◆JR総武線「両国駅」西口から徒歩3分
◆都営大江戸線「両国駅」A4出口から徒歩1分



羽村公演

{開催日} 2月17日 {金} 18:00 開演

番組
柳亭小痴楽『真田小僧』
桂 文治『親子酒』
解説: 今野 徹(イースト・エンタテインメント)
漫才: ロケット団
柳家喬太郎『抜け雀』

会場: 羽村市生涯学習センター ゆとろぎ
〒205-0003 羽村市緑ヶ丘1-11-5 Tel.042-570-0707
◆JR青梅線「羽村駅」東口から徒歩8分



町田公演

{開催日} 2月27日 {月} 18:00 開演

番組
神田松之丞 講談『雷電の初土俵』
瀧川鯉昇『茶の湯』
解説: 長井好弘(読売新聞編集委員)
紙切り: 林家正楽
柳亭市馬『二番煎じ』

会場: 町田市民ホール
〒194-0022 町田市森野2-2-36 Tel.042-728-4300(代表)
◆小田急線「町田駅」西口から徒歩7分
◆JR横濱線「町田駅」中央口・小田急線連絡口から徒歩10分



小平公演

{開催日} 3月2日 {木} 18:00 開演

番組
柳家さん若『鈴が森』
柳家権太楼『試し酒』
解説: 今野 徹(イースト・エンタテインメント)
漫才: 宮田 陽・昇
三遊亭小遊三『付き馬』

会場: ルネこだいら(小平市民文化会館)
〒187-0041 小平市美園町1-8-5 Tel.042-345-5111(代表)
◆西武新宿線「小平駅」南口から徒歩3分
◆JR中央線「武蔵小金井駅」から西武バス
<日立国際電気経由小平駅行き>「小平駅南口」下車徒歩3分

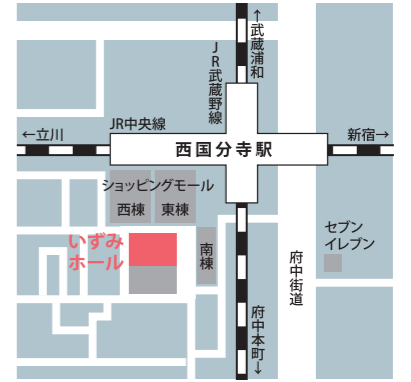


国分寺公演

{開催日} 3月8日 {水} 18:30 開演

番組
解説: 長井好弘(読売新聞編集委員)
三遊亭笑遊『片棒』
太神楽曲芸: 翁家社中
春風亭一朝『妾馬』

会場: 国分寺市立いずみホール
〒185-0024 国分寺市泉町3-36-12 Tel.042-323-1491
◆JR中央線・武蔵野線「西国分寺駅」南口から徒歩2分



日野公演

{開催日} 3月16日 {木} 18:00 開演

番組
古今亭志ん八『牛ほめ』
柳家さん喬『ちりとてちん』
解説: 矢野誠一(演劇・演芸評論家)
太神楽曲芸: ポンポンブラザーズ
桂 歌丸『竹の水仙』

会場: ひの煉瓦ホール(日野市民会館)
〒191-0016 日野市神明1-12-1 Tel.042-585-2011(代表)
◆JR中央線「日野駅」から徒歩15分
◆JR中央線「日野駅」5番バスのりばから「高幡不動駅行き」日野市役所入口下車



入場無料(要事前申込)

2017年1月6日(金)(消印有効)までに、往復はがきに①住所②氏名(ふりがな)・年齢③電話番号④希望日時・希望会場⑤希望人数(往復はがき1枚に2人まで)を書き、返信はがき宛名面に返信先住所・氏名を記入の上、都民寄席実行委員会(〒160-0023 新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2階 落語芸術協会内)へ。

※応募はがきは1枚1会場とさせていただきます。
※応募者多数の場合は抽選となります。
※車椅子席、介助犬同伴をご希望の方は、ご来場前に都民寄席実行委員会事務局へご連絡ください。
※未就学児はご入場いただけません。

主催: 東京都・公益財団法人東京都歴史文化財団・都民寄席実行委員会
お問い合わせ: 都民寄席実行委員会事務局 Tel. 03-5909-3081(公益社団法人落語芸術協会内)



TOKYO
PERFORMING
ARTS
FESTIVAL

最新情報随時更新中

公式ウェブサイト
<http://tomin-fes.com/>

全公演のチケットプレゼントや
公演をより楽しめる特集も掲載!



公式 Facebook
都民芸術フェスティバル



公式 twitter
@tomin-fes

2017 都民芸術フェスティバル

〔発行日〕 2016年11月30日

〔編集・発行〕 東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel.03-5391-2116

〔アート・ディレクション〕 小林良太（株式会社アドテイスト）

〔印刷・製本〕 三浦印刷株式会社

※本誌掲載の記事、写真、イラストの無断複製、転載を禁じます。